前　　金	部　分　払
有	0　　回

平　成　３　０　年　度

下建公補　　第　15　号

津第５－１処理分区公共下水道工事（その２）設計書

工事仕様は特記以外は三重県公共工事共通仕様書及び工事監督員の指示による。

津市下水道局

下水道建設課

津市

平成 30 年度	下建公補　　第　15　号	工　事　設　計　書		
施工場所	津市藤方地内		次長	
			課長	
工事名	津第５－１処理分区公共下水道工事（その２）		参与	
			検算者	
設計額	（うち消費税等相当額　　）		調整担当主幹	
			担当副主幹	
工　　期	平成３１年２月２８日限り		設計者	
長	―	巾 ―		

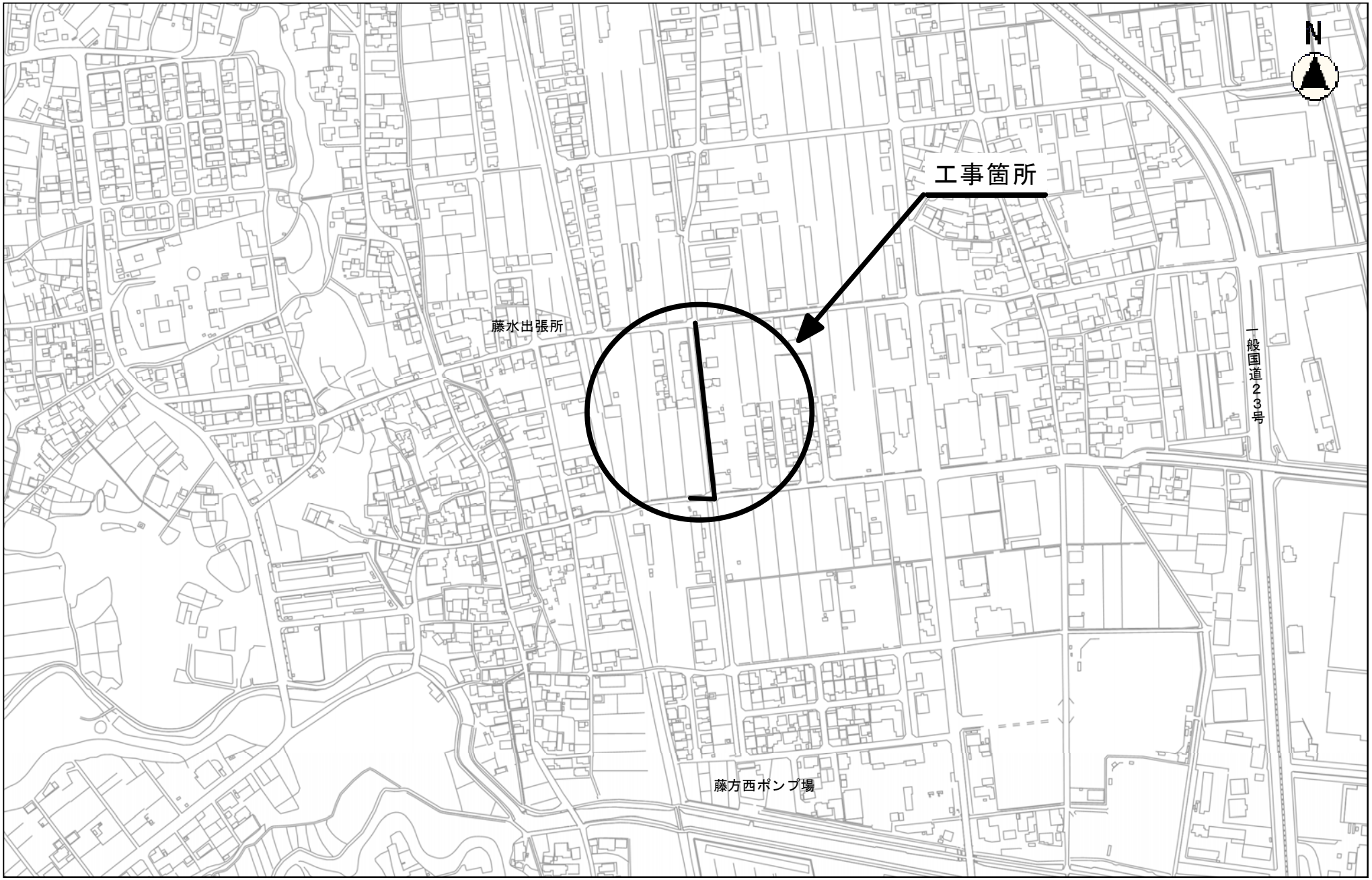
工　事　の　大　要

管推進工（管径２５０ｍｍ）　１８８ｍ
組立マンホール工　　２箇所

津市

位 置 図

平成３０年度下建公補第１５号
津第５－１処理分区公共下水道工事（その２）



縮尺 1：5000

設　計　内　訳　表

費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
本工事費					
01:補助対象工事					
管路（補助）	式	1.000			
管きょ工（小口径推進HP250mm）（昼間（8時間））	式	1.000			
小口径泥土圧推進工	式	1.000			第 0001 号 明細表
立坑内管布設工	式	1.000			第 0002 号 明細表
仮設備工（小口径）	式	1.000			第 0003 号 明細表
立坑工（鋼製立坑）φ2000（昼間（8時間））	式	1.000			M.649-1
管路土工	式	1.000			第 0004 号 明細表

津市

設　計　内　訳　表

費目　工種　種別　細別	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ式土留工及び土工	式	1.000			第 0005 号 明細表
路面覆工	式	1.000			第 0006 号 明細表
マンホール工（昼間（8時間））	式	1.000			
組立マンホール（2号組立人孔）	式	1.000			第 0007 号 明細表
組立マンホール（副管）	式	1.000			第 0008 号 明細表
付帯工（昼間（8時間））	式	1.000			
舗装撤去工	式	1.000			第 0009 号 明細表
舗装仮復旧工	式	1.000			第 0010 号 明細表
付帯工（夜間（8時間））	式	1.000			

津市

設　計　内　訳　表							
費目	工種	種別	細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
	舗装撤去工			式	1.000			第 0011 号 明細表
	舗装復旧工			式	1.000			第 0012 号 明細表
	区画線工			式	1.000			第 0013 号 明細表
仮設工				式	1.000			
	交通管理工			式	1.000			第 0014 号 明細表
02:市単独工事								
管路（単独）				式	1.000			
管きょ工（小口径推進HP250mm）（昼間（8時間））				式	1.000			
	小口径泥土圧推進工			式	1.000			第 0015 号 明細表

津市

設　計　内　訳　表

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
			立坑内管布設工	式	1.000			第 0016 号 明細表
			仮設備工（小口径）	式	1.000			第 0017 号 明細表
			管きょ工（小口径推進HP250㎜）（夜間（8時間））	式	1.000			
			立坑内管布設工	式	1.000			第 0018 号 明細表
			仮設備工（小口径）	式	1.000			第 0019 号 明細表
			立坑工（鋼製立坑）φ1800（（夜間8時間））	式	1.000			M.648-2-1
			管路土工	式	1.000			第 0020 号 明細表
			鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ式土留工及び土工	式	1.000			第 0021 号 明細表
			路面覆工	式	1.000			第 0022 号 明細表

津市

設　計　内　訳　表					
費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
マンホール工（夜間（8時間））	式	1.000			
組立マンホール（2号組立人孔）	式	1.000			第 0023 号 明細表
付帯工（昼間（8時間））	式	1.000			
舗装撤去工	式	1.000			第 0024 号 明細表
付帯工（夜間（8時間））	式	1.000			
舗装撤去工	式	1.000			第 0025 号 明細表
舗装仮復旧工	式	1.000			第 0026 号 明細表
舗装復旧工	式	1.000			第 0027 号 明細表
区画線工	式	1.000			第 0028 号 明細表

津市

設　計　内　訳　表					
費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
仮設工	式	1.000			
交通管理工	式	1.000			第 0029 号 明細表
直接工事費計	式	1.000			
間接工事費					
共通仮設費					
運搬費	式	1.000			第 9001 号 明細表【合併01】
事業損失防止施設費	式	1.000			第 9002 号 明細表【合併01】
技術管理費	式	1.000			第 9003 号 明細表【合併01】
運搬費	式	1.000			第 9005 号 明細表【合併02】

津市

設　計　内　訳　表

費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
事業損失防止施設費	式	1.000			第 9006 号 明細表【合併02】
役務費	式	1.000			第 9007 号 明細表【合併02】
技術管理費	式	1.000			第 9008 号 明細表【合併02】
共通仮設費（率計上額）	式	1.000			
共通仮設費計	式	1.000			
純工事費	式	1.000			
現場管理費	式	1.000			
工事原価	式	1.000			
一般管理費等	式	1.000			

津市

設　計　内　訳　表

費目　工種　種別　細別	単 位	数　量	単　価	金　額	摘　要
スクラップ評価額	式	1.000			第 9004 号 明細表【合併01】
スクラップ評価額	式	1.000			第 9009 号 明細表【合併02】
工事価格	式	1.000			
消費税及び地方消費税相当額	式	1.000			
本工事費計	式	1.000			

津市

［補助対象工事］

第 0001 号 明細表　小口径泥土圧推進工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
コンクリート推進管（ｶﾗｰ有り） SJS　φ250（1種50N）　1/2管	本				
		168.000			
コンクリート推進管（ｶﾗｰ無し） SJS　φ250（1種50N）　1/2管	本				
		1.000			
小口径推進用可とう継手（ﾋｭｰﾑ管） φ250	個				
		1.000			
緩衝材 φ250ヒューム管用	枚				
		1.000			
推進工（小口径泥土圧） HPφ250（半管）	m				第0001号単価表 （定置プラント）M.649-1→M.187-1
		168.000			
排土管・ホース等撤去工（小口径泥土圧） HPφ250（半管）	m				第0005号単価表
		168.000			
添加剤注入工（小口径泥土圧） HPφ250（半管）	m				第0006号単価表 M.649-1→M.187-1
		168.000			
滑材注入工（小口径泥土圧） HPφ250（半管）	m				第0009号単価表 M.649-1→M.187-1
		168.000			

津市

［補助対象工事］

第 0001 号 明細表　小口径泥土圧推進工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
排土運搬処理	m3				第0011号単価表
		75.000			
合　　計					

第 0002 号 明細表　立坑内管布設工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工 呼び径φ=250mm	m				第0002号施工単価表
		1.000			
合　　計					

津市

[補助対象工事]

第 0003 号 明細表　仮設備工（小口径）　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
坑口工（小口径泥土圧） 250㎜	箇所				第0012号単価表 発進
		1.000			
既設マンホール坑口工 250㎜	箇所				第0014号単価表 到達
		1.000			
鏡切り工(小口径泥土圧) 250㎜	箇所				第0004号施工単価表 発進・到達
		2.000			
推進設備等設置撤去（小口径泥土圧） 250㎜	式				第0015号単価表
		1.000			
先導体据付工（小口径泥土圧） 250㎜	台				第0016号単価表 （分割据付）
		1.000			
先導体搬出工（小口径泥土圧） 250㎜	台				第0017号単価表 （分割回収）
		1.000			
吸引装置類設置撤去（小口径泥土圧） 250㎜	箇所				第0018号単価表
		1.000			
先導体組立整備（小口径泥土圧） 250㎜	台				第0019号単価表
		1.000			

津市

[補助対象工事]

第 0003 号 明細表　仮設備工（小口径）　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
合　　計					

第 0004 号 明細表　管路土工　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	9.000			第0006号施工単価表
機械投入埋戻工（RC-40）	m3	2.000			第0020号単価表
下層路盤（歩道部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 全仕上り厚 220 mm 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40	m2	3.000			CB410031(0003)
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	10.000			第0008号施工単価表
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 軟岩	m3	10.000			第0009号施工単価表
合　　計					

津市

［補助対象工事］

第 0005 号 明細表　鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ式土留工及び土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鋼製ケーシング存置 φ2000	m				第0021号単価表
		5.810			
圧入掘削積込工 φ2,000 粘性土 N≦5 回転圧入	m				第0010号施工単価表
		0.600			
圧入掘削積込工 φ2,000 砂質土 N≦30 回転圧入	m				第0011号施工単価表
		1.800			
圧入掘削積込工 φ2,000 礫質土 N≦30 回転圧入	m				第0012号施工単価表
		0.850			
圧入掘削積込み工（φ2000） 砂質土　50＜N　回転圧入	m				第0022号単価表
		0.500			
圧入掘削積込み工（φ2000） 軟岩Ⅰ　qu≦5MN/m2　回転圧入	m				第0023号単価表
		3.510			
機械設置撤去工 φ2,000 回転圧入	回				第0013号施工単価表

津市

［補助対象工事］

第 0005 号 明細表　鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ式土留工及び土工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
機械退避・再設置工 φ2,000 回転圧入	回				第0014号施工単価表
ケーシング溶接工 φ2,000	箇所	2.000			第0015号施工単価表
底盤コンクリート打設工 φ2,000	箇所	1.000			第0024号単価表
仮設ケーシング損料等 φ2,000	式	1.000			第0017号施工単価表
ケーシング撤去工 φ2,000	箇所	1.000			第0018号施工単価表
現場発生品・支給品運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 1.1t超1.5t以下	回				CB010410(0006)
合　　計					

津市

[補助対象工事]

第 0006 号 明細表　路面覆工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
円形覆工板設置工 φ2,000	箇所				第0020号施工単価表
		1.000			
円形覆工板撤去工 φ2,000	箇所				第0021号施工単価表
		1.000			
円形覆工板開閉工 φ2,000	回				第0022号施工単価表
円形覆工板賃料等 φ2000	式				第0026号単価表
		1.000			
合　　計					

津市

［補助対象工事］

第 0007 号 明細表　組立マンホール（2号組立人孔）　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
人孔鉄蓋及び受枠(グラウンドマンホール) T-25 600 ﾛｯｸ付き転落防止用梯子(ｽﾃﾝﾚｽ製)	組				
		1.000			
２号マンホール 底版　有効高150（深型）	個				
		1.000			
２号マンホール 管取付壁（深型）　1200×2400	個				
		1.000			
２号マンホール 直壁　1200×1800	個				
		1.000			
２号マンホール 直壁　1200×2100	個				
		1.000			
２号マンホール 斜壁　600×1200×450	個				
		1.000			
２号マンホール 調整リング　φ600　50mm	個				
		1.000			
２号マンホール FRP製　中間スラブ	個				
		1.000			

津市

[補助対象工事]

第 0007 号 明細表　組立マンホール（2号組立人孔）　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
無収縮早強性モルタル 25.0kg	袋				
		1.000			
ブロック据付工（組立式） 2号　6.0～7.0m以下	箇所				第0027号単価表
		1.000			
底部工(組立式) 再生砕石（ＲＣ－４０）　BB18-8-40 W/C=60%以下	箇所				第0023号施工単価表
		1.000			
削孔工 HPφ250　深型ブロック用削孔	箇所				
		2.000			
高さ調整コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3				第0025号施工単価表
		0.100			
合　　計					

津市

［補助対象工事］

第 0008 号 明細表　組立マンホール（副管）　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
内副管取付工（管類無し） 硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	箇所				第0026号施工単価表
		1.000			
内副管用継手 HP250-200	個				
		1.000			
塩ﾋﾞ管(副管用接着受口ｶﾗｰ) φ200	個				
		1.000			
塩ﾋﾞ管(副管用90度曲管) φ200	個				
		1.000			
硬質塩ビ管（ＶＵ）スリーブ無 φ200㎜　長4.0ｍ	本				
		1.000			
副管固定金具 φ200	組				
		2.000			
合　　計					

津市

［補助対象工事］

第 0009 号 明細表　舗装撤去工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m				CB430510(0010)
		13.000			
舗装版破砕(1)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 騒音振動対策不要 積込有り	m2				CB430310(0011)
		4.000			
殻運搬(1)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 舗装版破砕	m3				第0027号施工単価表
		0.100			
建設廃棄物受入れ料金 Ａｓ塊	m3				第0028号施工単価表
		5.000			
合　　計					

津市

［補助対象工事］

第 0010 号 明細表　舗装仮復旧工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
表層(1)（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度アスファルト混合物（13）	m2	4.000			第0029号施工単価表
合　　計					

第 0011 号 明細表　舗装撤去工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版破砕(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 騒音振動対策不要 積込有り	m2	91.000			CB430310(0014) 夜間
殻運搬(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 舗装版破砕	m3	4.000			第0030号施工単価表 夜間
合　　計					

津市

[補助対象工事]

第 0012 号 明細表　舗装復旧工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
不陸整正(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 有り 9mm以上13mm未満 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40	m2				CB410010(0016) 夜間
		91.000			
表層(2)（車道・路肩部）(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 1層当り平均仕上り厚 50 mm 再生密粒度アスファルト混合物 (13)	m2				第0031号施工単価表 夜間
		91.000			
合　　計					

第 0013 号 明細表　区画線工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
区画線工(1)〔溶融式・手動〕(標準単価) 実線 幅 15cm 1.5mm (標準)　白	m				第0032号施工単価表 夜間
		19.000			
区画線工(2)〔溶融式・手動〕(標準単価) 実線 幅 30cm 1.5mm (標準)　白	m				第0033号施工単価表 夜間
		5.000			
区画線工(3)〔溶融式・手動〕(標準単価) 矢印・記号・文字 幅 15cm (換算)　1.5mm (標準)　白	m				第0034号施工単価表 夜間
		54.000			
合　　計					

津市

［補助対象工事］

第 0014 号 明細表　交通管理工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
交通誘導警備員費	式				第0035号施工単価表
		1.000			
交通誘導警備員費	式				第0036号施工単価表
		1.000			夜間
合　　計					

第 9001 号 明細表　運搬費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
仮設材等運搬費　（往復） 運搬重量= 3.26　t	式				第0064号施工単価表
		1.000			
仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 3.26　t	式				第0065号施工単価表
		1.000			
重建設機械分解組立輸送（往復）	回				第0066号施工単価表

津市

［補助対象工事］

第 9001 号 明細表　運搬費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
合　　計					

第 9002 号 明細表　事業損失防止施設費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
試掘調査工（1） 両発進立坑M649-1（φ2000）	箇所	1.000			第0046号単価表
合　　計					

第 9003 号 明細表　技術管理費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
本管ＴＶ調査工 内径800mm未満	m	168.000			第0068号施工単価表
合　　計					

津市

［補助対象工事］

第 9004 号 明細表　スクラップ評価額					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
スクラップ単価 鉄くず（ヘビーH1）	t	1.200			
合　　計					

津市

[市単独工事]

第 0015 号 明細表　小口径泥土圧推進工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
コンクリート推進管（ｶﾗｰ有り） SJS　φ250（1種50N）　1/2管	本				
		20.000			
コンクリート推進管（ｶﾗｰ無し） SJS　φ250（1種50N）　1/2管	本				
		1.000			
小口径推進用可とう継手（ﾋｭｰﾑ管） φ250	個				
		1.000			
緩衝材 φ250ヒューム管用	枚				
		1.000			
推進工（小口径泥土圧） HPφ250（半管）	m				第0028号単価表 （定置プラント）M.649-1→M.648-2-1
		20.000			
排土管・ホース等撤去工（小口径泥土圧） HPφ250（半管）	m				第0005号単価表
		20.000			
添加剤注入工（小口径泥土圧） HPφ250（半管）	m				第0030号単価表 M.649-1→M.648-2-1
		20.000			
滑材注入工（小口径泥土圧） HPφ250（半管）	m				第0033号単価表 M.649-1→M.648-2-1
		20.000			

津市

［市単独工事］

第 0015 号 明細表　小口径泥土圧推進工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
排土運搬処理	m3				第0011号単価表
		9.000			
合　　計					

第 0016 号 明細表　立坑内管布設工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工 呼び径φ=250mm	m				第0002号施工単価表
		0.400			
合　　計					

津市

[市単独工事]

第 0017 号 明細表　仮設備工（小口径）　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
坑口工（小口径泥土圧） 250㎜	箇所				第0012号単価表 発進
		1.000			
鏡切り工(小口径泥土圧) 250㎜	箇所				第0004号施工単価表 発進
		1.000			
推進設備等据換工（小口径泥土圧） 250㎜	式				第0035号単価表
		1.000			
先導体据付工（小口径泥土圧） 250㎜	台				第0016号単価表 （分割据付）
		1.000			
先導体組立整備（小口径泥土圧） 250㎜	台				第0019号単価表
		1.000			
合　　計					

津市

[市単独工事]

第 0018 号 明細表　立坑内管布設工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工 呼び径φ=250mm	m				第0037号施工単価表 夜間
		0.300			
合　　計					

第 0019 号 明細表　仮設備工（小口径）　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
坑口工（小口径泥土圧） 250mm	箇所				第0036号単価表 到達 夜間
		1.000			
鏡切り工(小口径泥土圧) 250mm	箇所				第0039号施工単価表 到達 夜間
		1.000			
先導体搬出工（小口径泥土圧） 250mm	台				第0038号単価表 （分割回収） 夜間
		1.000			
合　　計					

津市

[市単独工事]

第 0020 号 明細表　管路土工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3				第0041号施工単価表
		3.000			夜間
機械投入埋戻工（RC-40）	m3				第0039号単価表
		1.000			夜間
下層路盤（歩道部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 全仕上り厚 220 mm 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40	m2				CB410031(0020)
		3.000			夜間
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3				第0043号施工単価表
		10.000			夜間
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 軟岩	m3				第0044号施工単価表
		4.000			夜間
合　　計					

津市

[市単独工事]

第 0021 号 明細表　鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ式土留工及び土工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鋼製ケーシング存置 φ1800	m				第0040号単価表
		3.470			夜間
圧入掘削積込工 φ1,800 粘性土 N≦5 回転圧入	m				第0045号施工単価表
		0.600			夜間
圧入掘削積込工 φ1,800 砂質土 N≦30 回転圧入	m				第0046号施工単価表
		1.800			夜間
圧入掘削積込工 φ1,800 礫質土 N≦30 回転圧入	m				第0047号施工単価表
		0.300			夜間
圧入掘削積込み工（φ1800） 砂質土　50＜N　回転圧入	m				第0041号単価表
		0.500			夜間
圧入掘削積込み工（φ1800） 軟岩Ⅰ　qu≦5MN/m2　回転圧入	m				第0042号単価表
		1.720			夜間
機械設置撤去工 φ1,800 回転圧入	回				第0048号施工単価表
					夜間
機械退避・再設置工 φ1,800 回転圧入	回				第0049号施工単価表
					夜間

津市

[市単独工事]

第 0021 号 明細表　鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ式土留工及び土工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ケーシング溶接工 φ1,800	箇所				第0050号施工単価表 夜間
		2.000			
底盤コンクリート打設工 φ1,800	箇所				第0043号単価表 夜間
		1.000			
仮設ケーシング損料等 φ1,800	式				第0052号施工単価表
		1.000			
ケーシング撤去工 φ1,800	箇所				第0053号施工単価表 夜間
		1.000			
現場発生品・支給品運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 0.8t超1.1t以下	回				CB010410(0023) 夜間
合　　計					

津市

[市単独工事]

第 0022 号 明細表　路面覆工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
円形覆工板設置工 φ1,800	箇所				第0055号施工単価表 夜間
		1.000			
円形覆工板撤去工 φ1,800	箇所				第0056号施工単価表 夜間
		1.000			
円形覆工板開閉工 φ1,800	回				第0057号施工単価表 夜間
円形覆工板賃料等 φ1800	式				第0045号単価表
		1.000			
合　　計					

津市

[市単独工事]

第 0023 号 明細表　組立マンホール（2号組立人孔）　1 式

夜間（８時間）　（上段　：前　回　下段　：今　回）

名　称　規　格	単　位	数　量	単　価	金　額	摘　要
人孔鉄蓋及び受枠(グラウンドマンホール) T-25 600 ﾛｯｸ付き転落防止用梯子(ｽﾃﾝﾚｽ製)	組	1.000			
２号マンホール 底版 有効高150	個	1.000			
２号マンホール 管取付壁　1200×2100	個	1.000			
２号マンホール 直壁　1200×1800	個	1.000			
２号マンホール 斜壁　600×1200×600	個	1.000			
２号マンホール 調整リング　φ600　50mm	個	1.000			
組立マンホール設置工（市場単価） ２号　4m超～5m以下	箇所	1.000			第0058号施工単価表 夜間
底部工(組立式) 再生砕石（ＲＣ－４０）　BB18-8-40 W/C=60%以下	箇所	1.000			第0059号施工単価表 夜間

津市

[市単独工事]

第 0023 号 明細表　組立マンホール（2号組立人孔）　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
合　　計					

第 0024 号 明細表　舗装撤去工　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m	14.000			CB430510(0010)
合　　計					

第 0025 号 明細表　舗装撤去工　1 式

夜間（８時間）　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版破砕(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 騒音振動対策不要 積込有り	m2	145.000			CB430310(0014) 夜間
殻運搬(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 舗装版破砕	m3	7.000			第0030号施工単価表 夜間

津市

[市単独工事]

第 0025 号 明細表　舗装撤去工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
建設廃棄物受入れ料金 Ａｓ塊	m3				第0028号施工単価表
		7.000			
合　　計					

第 0026 号 明細表　舗装仮復旧工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
表層(3)（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度アスファルト混合物（13）	m2				第0061号施工単価表 夜間
		3.000			
合　　計					

津市

[市単独工事]

第 0027 号 明細表　舗装復旧工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
不陸整正(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 有り 9mm以上13mm未満 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40	m2				CB410010(0016) 夜間
		142.000			
表層(2)（車道・路肩部）(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 1層当り平均仕上り厚 50 mm 再生密粒度アスファルト混合物 (13)	m2				第0031号施工単価表 夜間
		142.000			
合　　計					

第 0028 号 明細表　区画線工　　1 式

夜間（８時間）　　（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
区画線工(1)〔溶融式・手動〕(標準単価) 実線 幅 15cm 1.5mm (標準)　白	m				第0032号施工単価表 夜間
		23.000			
合　　計					

[市単独工事]

第 0029 号 明細表　交通管理工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
交通誘導警備員費	式				第0062号施工単価表
		1.000			
交通誘導警備員費	式				第0063号施工単価表 夜間
		1.000			
合　　計					

第 9005 号 明細表　運搬費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
仮設材等運搬費　（往復） 運搬重量= 2.66　t	式				第0069号施工単価表
		1.000			
仮設材等積込み取卸し 積込み取卸し重量= 2.66　t	式				第0070号施工単価表
		1.000			
合　　計					

津市

[市単独工事]

第 9006 号 明細表　事業損失防止施設費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
試掘調査工（2） 到達立坑M648-2-1（φ1800）	箇所				第0047号単価表 夜間
		1.000			
合　　計					

第 9007 号 明細表　役務費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
生コンクリート料金割増基本料 深夜	回				
借地料	式				
		1.000			
合　　計					

津市

［市単独工事］

第 9008 号 明細表　技術管理費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
本管ＴＶ調査工 内径800㎜未満	m	21.000			第0068号施工単価表
合　　計					

第 9009 号 明細表　スクラップ評価額　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

名　称　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
スクラップ単価 鉄くず（ヘビーH1）	t	1.100			
合　　計					

津市

汚泥吸排車運搬工					第　0001　号 施工単価表 100.000 m3　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
汚泥吸排車機械運転費【基準】	日				第0003号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工 呼び径φ=250mm					第　0002　号 施工単価表 10.000 m　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				

津市

鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工　　第　0002　号 施工単価表
呼び径φ=250mm　　10.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
普通作業員	人				
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0004号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

鋼材切断工　　第　0003　号 施工単価表
1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

津市

鋼材切断工　　第　0003　号 施工単価表

1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
溶接工	人				
普通作業員	人				
酸素 ボンベ入り	m3	0.163			
アセチレンガス ボンベ入り	kg	0.028			
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

鏡切り工(小口径泥土圧)　　第　0004　号 施工単価表
250mm　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)	m	2.400			第0005号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

鏡切り工　　第　0005　号 施工単価表
小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)　　1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				

津市

鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)				第　0005　号 施工単価表 1.000 m　当り	
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し				第　0006　号 施工単価表 10.000 m3　当り	
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋･鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0001)
合計	m3	10.000			

津市

コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0006　号 施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m3	1.000	当り		

機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）　　第　0007　号 施工単価表
100.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費	時間				第0005号運転単価表
タンパ締固め(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3	100.000			CB210450(0002)
諸雑費	式	1.000			

津市

機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）　　第　0007　号 施工単価表

100.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0008　号 施工単価表

土砂(岩塊･玉石混り土含む)　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0004)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0009　号 施工単価表
軟岩　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 軟岩	m3	1.000			CB210110(0005)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

圧入掘削積込工　　第　0010　号 施工単価表
φ2,000 粘性土 N≦5 回転圧入　　1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				

津市

圧入掘削積込工　　第　0010　号 施工単価表

φ2,000 粘性土 N≦5 回転圧入　　1.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
圧入機械運転費 φ2,000 回転圧入	時間				第0007号運転単価表
クラムシェル運転費	時間				第0008号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

圧入掘削積込工 φ2,000 砂質土 N≦30 回転圧入					第　0011　号 施工単価表 1.000 m　当り
名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ2,000 回転圧入	時間				第0007号運転単価表
クラムシェル運転費	時間				第0008号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			

津市

圧入掘削積込工 φ2,000 砂質土 N≦30 回転圧入					第 0011 号 施工単価表 1.000 m 当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

圧入掘削積込工 φ2,000 礫質土 N≦30 回転圧入					第 0012 号 施工単価表 1.000 m 当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ2,000 回転圧入	時間				第0007号運転単価表

津市

圧入掘削積込工 φ2,000 礫質土 N≦30 回転圧入					第 0012 号 施工単価表 1.000 m 当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
クラムシェル運転費	時間				第0008号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

機械設置撤去工 φ2,000 回転圧入					第 0013 号 施工単価表 1.000 回 当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

津市

機械設置撤去工　　第　0013　号 施工単価表
φ2,000 回転圧入　　1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ2,000 回転圧入	時間				第0007号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

津市

機械退避・再設置工　　第　0014　号 施工単価表
φ2,000 回転圧入　　1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ2,000 回転圧入	時間				第0007号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			

津市

機械退避・再設置工　　第　0014　号 施工単価表
φ2,000 回転圧入　　1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	回	1.000	当り		

ケーシング溶接工　　第　0015　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ケーシング溶接工（m当り）	m	6.300			第0016号施工単価表
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

ケーシング溶接工（m当り）　　第　0016　号 施工単価表
10.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

津市

ケーシング溶接工（m当り）　　第　0016　号 施工単価表

10.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
溶接工	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

仮設ケーシング損料等　　第　0017　号 施工単価表

φ2,000

1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
仮設ケーシング φ2000	回				
合計	式	1.000			

津市

仮設ケーシング損料等　　第　0017　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	式	1.000	当り		

ケーシング撤去工　　第　0018　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費	時間				第0009号運転単価表
ケーシング切断工	m	11.860			第0019号施工単価表

津市

ケーシング撤去工　　第　0018　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

ケーシング切断工　　第　0019　号 施工単価表
10.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				

津市

ケーシング切断工　　第　0019　号 施工単価表

10.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

円形覆工板設置工　　第　0020　号 施工単価表

φ2,000

1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				

円形覆工板設置工　　第　0020　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0010号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

円形覆工板撤去工　　第　0021　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				

円形覆工板撤去工　　第　0021　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0010号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

円形覆工板開閉工　　第　0022　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				

津市

円形覆工板開閉工　　第　0022　号 施工単価表
φ2,000　　1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0010号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

底部工(組立式)　　第　0023　号 施工単価表
再生砕石（ＲＣ－４０） BB18-8-40 W/C=60%以下　　10.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 小型構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	3.600			CB240010(0007)
ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用) 配合1:2	m2	13.000			第0024号施工単価表

底部工(組立式)　　第　0023　号 施工単価表
再生砕石（ＲＣ－４０）　BB18-8-40 W/C=60%以下　　10.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用)　　第　0024　号 施工単価表
配合1:2　　1.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
モルタル練(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 高炉 1:2	m3	0.020			CB240060(0008)
左官	人				
普通作業員	人				

津市

ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用)　　第　0024　号 施工単価表
配合1:2　　1.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

高さ調整コンクリート　　第　0025　号 施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋･鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0009)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

内副管取付工（管類無し）　　第　0026　号 施工単価表
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管　　1.000 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

殻運搬(1)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0027　号 施工単価表
舗装版破砕　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
殻運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 舗装版破砕	m3	1.000			CB227010(0012)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

建設廃棄物受入れ料金　　第　0028　号 施工単価表
Ａｓ塊　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
建設廃棄物受入れ料金（Ａｓ塊）	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

表層(1)（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）　　第　0029　号 施工単価表
1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度アスファルト混合物（13）　　1.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	1.000			CB410260(0013)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

殻運搬(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0030　号 施工単価表
舗装版破砕　　1.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
殻運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 舗装版破砕	m3	1.000			CB227010(0015)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

表層(2)（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）　第　0031　号 施工単価表
1層当り平均仕上り厚 50 mm 再生密粒度アスファルト混合物（13）　1.000 m2　当り
夜間（８時間）

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 1層当り平均仕上り厚 50 mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	1.000			CB410260(0017)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

区画線工(1)〔溶融式・手動〕（標準単価）　第　0032　号 施工単価表
実線 幅 15cm 1.5mm（標準）　白　1,000.000 m　当り
夜間（８時間）

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
区画線設置工[溶融式(手動)][供用区間] 実線 15cm､時間的制約 無､機･労 夜間	m	1,000.000			
路面標示用塗料 3種1号 JIS K 5665 溶融 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 白 比重2.0	kg	570.000			
接着用プライマー 区画線用 色- 比重0.9	kg	25.000			

区画線工(1)〔溶融式・手動〕(標準単価)　　第　0032　号 施工単価表
実線 幅 15cm 1.5mm (標準)　白　　1,000.000 m　　当り
夜間 (８時間)

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ JIS R 3301 1号(0.106～0.850mm)色-比重-	kg	25.000			
軽油 一般用	L	44.000			
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1,000.000			
単位当り	m	1.000	当り		

区画線工(2)〔溶融式・手動〕(標準単価)　　第　0033　号 施工単価表
実線 幅 30cm 1.5mm (標準)　白　　1,000.000 m　　当り
夜間 (８時間)

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
区画線設置工[溶融式(手動)][供用区間] 実線 30cm、時間的制約 無、機・労 夜間	m	1,000.000			

津市

区画線工(2)〔溶融式・手動〕(標準単価)　　第　0033　号 施工単価表

実線 幅 30cm 1.5mm (標準)　白　　1,000.000 m　　当り

夜間 (８時間)

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
路面標示用塗料 3種1号 JIS K 5665 溶融 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 白 比重2.0	kg	1,130.000			
接着用プライマー 区画線用 色- 比重0.9	kg	50.000			
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ JIS R 3301 1号(0.106～0.850mm)色- 比重-	kg	50.000			
軽油 一般用	L	71.000			
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1,000.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

区画線工(3)〔溶融式・手動〕(標準単価)　　第　0034　号 施工単価表

矢印・記号・文字 幅 15cm (換算)　1.5mm (標準)　白　　1,000.000 m　　当り

夜間 (８時間)

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
区画線設置工[溶融式(手動)][供用区間] 矢印･記号･文字 15cm､時間的制約 無､機･労 夜間	m	1,000.000			
路面標示用塗料 3種1号 JIS K 5665 溶融 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量15～18% 白 比重2.0	kg	570.000			
接着用プライマー 区画線用 色- 比重0.9	kg	25.000			
ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ JIS R 3301 1号(0.106～0.850mm)色- 比重-	kg	25.000			
軽油 一般用	L	110.000			
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1,000.000			

津市

区画線工(3)〔溶融式・手動〕(標準単価)　　第　0034　号 施工単価表
矢印・記号・文字 幅 15cm (換算)　1.5mm (標準)　白　　1,000.000 m　　当り
夜間 (８時間)

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

交通誘導警備員費　　第　0035　号 施工単価表
1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
交通誘導警備員Ｂ	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

交通誘導警備員費　　第　0036　号 施工単価表
1.000 式　　当り
夜間 (８時間)

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
交通誘導警備員Ｂ	人				

津市

交通誘導警備員費　　第　0036　号 施工単価表

1.000 式　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工　　第　0037　号 施工単価表

呼び径φ=250mm　　10.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0011号運転単価表

津市

鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管布設工　　第　0037　号 施工単価表
呼び径φ=250mm　　10.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

鋼材切断工　　第　0038　号 施工単価表
1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				

津市

鋼材切断工　　第　0038　号 施工単価表

1.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
酸素 ボンベ入り	m3	0.163			
アセチレンガス ボンベ入り	ｋｇ	0.028			
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

鏡切り工(小口径泥土圧)　　第　0039　号 施工単価表

250mm

1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
鏡切り工 小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)	m	2.400			第0040号施工単価表

津市

鏡切り工(小口径泥土圧)　　第　0039　号 施工単価表
250mm　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

鏡切り工　　第　0040　号 施工単価表
小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)　　1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				

津市

鏡切り工　　第　0040　号 施工単価表
小型立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ)　　1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0041　号 施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋･鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0018)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）　　第　0042　号 施工単価表

100.000 m3　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費	時間				第0013号運転単価表
タンパ締固め(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3	100.000			CB210450(0019)
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0043　号 施工単価表
土砂(岩塊･玉石混り土含む)　　1.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0021)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0044　号 施工単価表
軟岩　　1.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 軟岩	m3	1.000			CB210110(0022)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

圧入掘削積込工　　第　0045　号 施工単価表

φ1,800 粘性土 N≦5 回転圧入　　1.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ1,800 回転圧入	時間				第0015号運転単価表
クラムシェル運転費	時間				第0016号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			

津市

圧入掘削積込工　　第　0045　号 施工単価表
φ1,800 粘性土 N≦5 回転圧入　　1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

圧入掘削積込工　　第　0046　号 施工単価表
φ1,800 砂質土 N≦30 回転圧入　　1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ1,800 回転圧入	時間				第0015号運転単価表

津市

圧入掘削積込工　　第　0046　号 施工単価表
φ1,800 砂質土 N≦30 回転圧入　　1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
クラムシェル運転費	時間				第0016号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

圧入掘削積込工　　第　0047　号 施工単価表
φ1,800 礫質土 N≦30 回転圧入　　1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

津市

圧入掘削積込工　　第　0047　号 施工単価表

φ1,800 礫質土 N≦30 回転圧入　　1.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ1,800 回転圧入	時間				第0015号運転単価表
クラムシェル運転費	時間				第0016号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	1.000			

津市

圧入掘削積込工　　第　0047　号 施工単価表
φ1,800 礫質土 N≦30 回転圧入　　1.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

機械設置撤去工　　第　0048　号 施工単価表
φ1,800 回転圧入　　1.000 回　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ1,800 回転圧入	時間				第0015号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				

津市

機械設置撤去工　　第　0048　号 施工単価表
φ1,800 回転圧入　　1.000 回　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

機械退避・再設置工　　第　0049　号 施工単価表
φ1,800 回転圧入　　1.000 回　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				

津市

機械退避・再設置工　　第　0049　号 施工単価表
φ1,800 回転圧入　　1.000 回　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
圧入機械運転費 φ1,800 回転圧入	時間				第0015号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

ケーシング溶接工　　第　0050　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ケーシング溶接工（m当り）	m	5.700			第0051号施工単価表

津市

ケーシング溶接工　　第　0050　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

ケーシング溶接工（m当り）　　第　0051　号 施工単価表
10.000 m　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			

津市

ケーシング溶接工（m当り）　　第　0051　号 施工単価表

10.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

仮設ケーシング損料等　　第　0052　号 施工単価表

φ1,800　　1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
仮設ケーシング φ1800	回				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

ケーシング撤去工　　第　0053　号 施工単価表

φ1,800　　1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				

津市

ケーシング撤去工　　第　0053　号 施工単価表

φ1,800　　1.000 箇所　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費	時間				第0018号運転単価表
ケーシング切断工	m	11.370			第0054号施工単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

ケーシング切断工　　第　0054　号 施工単価表

10.000 m　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

円形覆工板設置工　　第　0055　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0019号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

円形覆工板撤去工　　第　0056　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0019号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

円形覆工板開閉工　　第　0057　号 施工単価表
φ1,800　　1.000 回　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
クレーン装置付トラック運転費【基準】	時間				第0019号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

津市

組立マンホール設置工（市場単価）　　第　0058　号 施工単価表
２号　4m超～5m以下　　1.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
組立マンホール設置工 2号　4m超～5m以下	箇所	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

底部工(組立式)　　第　0059　号 施工単価表
再生砕石（ＲＣ－４０）　BB18-8-40 W/C=60%以下　　10.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 小型構造物 生ｺﾝ各種 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	3.600			CB240010(0024)
ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用) 配合1:2	m2	13.000			第0060号施工単価表
諸雑費	式	1.000			

津市

底部工(組立式)　　第　0059　号 施工単価表
再生砕石（ＲＣ－４０）　BB18-8-40 W/C=60%以下　　10.000 箇所　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用)　　第　0060　号 施工単価表
配合1:2　　1.000 m2　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
モルタル練(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 高炉 1:2	m3	0.020			CB240060(0025)
左官	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			

津市

ﾓﾙﾀﾙ上塗工(ﾏﾝﾎｰﾙ用)　　第　0060　号 施工単価表
配合1:2　　1.000 m2　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

表層(3)（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）　　第　0061　号 施工単価表
1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度アスファルト混合物（13）　　1.000 m2　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	1.000			CB410260(0026)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

交通誘導警備員費　　第　0062　号 施工単価表

1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
交通誘導警備員Ｂ	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

交通誘導警備員費　　第　0063　号 施工単価表

1.000 式　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
交通誘導警備員Ｂ	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

仮設材等運搬費　(往復)　　第　0064　号 施工単価表
運搬重量= 3.26　t　　1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
運搬費	式	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

仮設材等積込み取卸し　　第　0065　号 施工単価表
積込み取卸し重量= 3.26　t　　1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
積込みのみ	t	3.260			
取卸しのみ	t	3.260			
積込みのみ	t	3.260			

仮設材等積込み取卸し　　第　0065　号 施工単価表
積込み取卸し重量= 3.26　t　　1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
取卸しのみ	t	3.260			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

重建設機械分解組立輸送（往復）　　第　0066　号 施工単価表
1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
運搬費等率	式	1.000			

津市

重建設機械分解組立輸送（往復）　　第　0066　号 施工単価表

1.000 回　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	回	1.000			
単位当り	回	1.000	当り		

機械掘削工（バックホウ）　　第　0067　号 施工単価表

100.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費	時間				第0005号運転単価表

津市

機械掘削工（バックホウ）　　第　0067　号 施工単価表

100.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

本管ＴＶ調査工　　第　0068　号 施工単価表

内径800mm未満

400.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
測量技師	人				
測量技師補	人				
普通作業員	人				

津市

本管ＴＶ調査工　　第　0068　号 施工単価表
内径800mm未満　　400.000 m　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
ＴＶカメラ搭載車運転工	日				第0020号運転単価表
合計	m	400.000			
単位当り	m	1.000	当り		

仮設材等運搬費　(往復)　　第　0069　号 施工単価表
運搬重量= 2.66　t　　1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
運搬費	式	1.000			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

仮設材等積込み取卸し　　第　0070　号 施工単価表
積込み取卸し重量= 2.66　t　　1.000 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
積込みのみ	t	2.660			
取卸しのみ	t	2.660			
積込みのみ	t	2.660			
取卸しのみ	t	2.660			
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

建設廃棄物受入れ料金　　第　0071　号 施工単価表
Ａｓ塊　　1.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
建設廃棄物受入れ料金（Ａｓ塊）	m3	1.000			
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

機械掘削工（バックホウ）　　第　0072　号 施工単価表
100.000 m3　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費	時間				第0013号運転単価表

津市

機械掘削工（バックホウ）　　第　0072　号 施工単価表

100.000 m3　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

SD201　　推進工（小口径泥土圧）　　第　0001　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
発動発電機運転費	日				第0002号運転単価表
コンプレッサ運転費	日				第0002号単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	式	1.000			

津市

SD201　　推進工（小口径泥土圧）　　第　0001　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
推進機械器具損料（1）	m	1.000			第0003号単価表
推進機械器具損料（2）	m	1.000			第0004号単価表
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE0103　　コンプレッサ運転費　　第　0002　号単価表
1　日　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
空気圧縮機賃料	日				
合　　計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

SE2104　　推進機械器具損料（1）　　第　0003　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
先導体損料 半管φ250	日				
推進装置損料 半管φ250	日				
運転操作盤損料	日				
吸引装置損料	日				
排土コンテナタンク損料	日				
排土貯留槽損料	日				
排土管損料 1現場当り	100m	1.600			
排土管損料 供用日当り	日				

津市

SE2104　　推進機械器具損料（1）　　第　0003　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
添加剤ホース損料 1現場当り	100m	1.900			
添加剤ホース損料 供用日当り	日				
サクションホース損料 1現場当り	10m	3.000			
サクションホース損料 供用日当り	日				
エアホース損料（排土管用）	日				
エアホース損料（ピンチ弁用）	日				
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE0105　　推進機械器具損料（2）　　第　0004　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
カッタヘッド損料 スポーク型	個	1.000			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SD002　排土管・ホース等撤去工（小口径泥土圧）　第　0005　号単価表
HPφ250（半管）　1　m　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SD203　　添加剤注入工（小口径泥土圧）　　第　0006　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
添加剤	m	1.000			第0007号単価表
添加剤機械器具損料	m	1.000			第0008号単価表
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE2301　　添加剤　　第　0007　号単価表
1 m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
作泥材 粘土	t	0.038			
水	m3	0.300			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE2302　　添加剤機械器具損料　　第　0008　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
グラウトポンプ 機械損料	供日				
グラウトミキサ 機械損料	供日				
流量測定装置損料	供用日				
制御装置損料	供用日				
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SD204　　滑材注入工（小口径泥土圧）　　第　0009　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
滑材	ﾘｯﾄﾙ				
滑材機械器具損料	m	1.000			第0010号単価表
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE2401　　滑材機械器具損料　　第　0010　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
グラウトポンプ 機械損料	日				
グラウトミキサ 機械損料	日				
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SD005　　排土運搬処理　　第　0011　号単価表
1 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
汚泥吸排車運搬工	m3	1.000			第0001号施工単価表
泥土処分費	m3	1.000			
合　　計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

SE1001　　坑口工（小口径泥土圧）　　第　0012　号単価表
250㎜　　1　箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
普通作業員	人				
止水器 φ250	組	1.000			
鋼材溶接工	m	2.400			第0013号単価表
鋼材切断工	m	4.800			第0003号施工単価表
トラッククレーン賃料	日				
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SE10011　　鋼材溶接工　　第　0013　号単価表

1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
溶接棒	kg	0.400			
電気溶接機 機械損料	日				
諸雑費	式	1.000			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SD514　既設マンホール坑口工　250mm　　第　0014　号単価表　1 箇所　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
止水器（既設人孔用） φ250	組	1.000			
あと施工アンカー 芯棒打込み式Ｍ１２	本	8.000			
止水セメント	ｋｇ	22.000			
はつり工	人				
普通作業員	人				
合　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SE1301　推進設備等設置撤去（小口径泥土圧）　第　0015　号単価表
250㎜　1 式　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
電工	人				
ラフテレーンクレーン賃料	日				
合　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

SE1302　先導体据付工（小口径泥土圧）　第　0016　号単価表
250㎜　1 台　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
合　計	台	1.000			
単位当り	台	1.000	当り		

津市

SE1303　先導体搬出工（小口径泥土圧）　第　0017　号単価表
250㎜　1 台　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
合　計	台	1.000			
単位当り	台	1.000	当り		

津市

SE1601　　吸引装置類設置撤去（小口径泥土圧）　　第　0018　号単価表
250㎜　　1　箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SE1701　先導体組立整備（小口径泥土圧）　第　0019　号単価表
250㎜　1 台　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
設備機械工	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
消耗部品費	式	1.000			
試運転調整工	式	1.000			
合　計	台	1.000			

津市

SE1701　先導体組立整備（小口径泥土圧）　第　0019　号単価表
250mm　1 台　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
単位当り	台	1.000	当り		

S010152　機械投入埋戻工（RC-40）　第　0020　号単価表
1 m3　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
再生クラッシャーラン ＲＣ－40	m3	1.200			
機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）	m3	1.000			第0007号施工単価表
合　計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

SZ20651　　鋼製ケーシング存置　　第　0021　号単価表
φ2000　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鋼製ケーシング φ2000	m	5.810			
カッタビット φ2000	個	26.000			
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SZ20007　　圧入掘削積込み工（φ2000）　　第　0022　号単価表
砂質土　50＜N　回転圧入　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ2,000 回転圧入	時間				第0007号運転単価表
クラムシェル運転費	時間				第0008号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合　　計	m	1.000			

津市

SZ20007　　圧入掘削積込み工（φ2000） 砂質土　50＜N　回転圧入					第　0022　号単価表 1　m　　当り
名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SZ20011　　圧入掘削積込み工（φ2000）　　第　0023　号単価表
軟岩Ⅰ　qu≦5MN/m2　回転圧入　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ2,000 回転圧入	時間				第0007号運転単価表
クラムシェル運転費	時間				第0008号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
さく岩機機械損料	日				
空気圧縮機機械損料 排出ガス対策型	日				

津市

SZ20011　圧入掘削積込み工（φ2000）　第　0023　号単価表
軟岩Ⅰ　qu≦5MN/m2　回転圧入　1　m　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
諸雑費	式	1.000			
合　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0030　底盤コンクリート打設工　第　0024　号単価表
φ2,000　1　箇所　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
底盤コンクリート打設工	m3	0.470			第0025号単価表
合　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0040　　底盤コンクリート打設工　　第　0025　号単価表
10 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
生コンクリート 18-8-40	m3	10.400			
諸雑費	式	1.000			
合　　計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

SZ20691　　円形覆工板賃料等　　第　0026　号単価表
φ2000　　1 式　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
円形覆工板賃料 φ2000　180日以内	月				
円形覆工板整備費 φ2000	枚	1.000			
合　　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

S0010　　ブロック据付工（組立式）　　第　0027　号単価表
2号　6.0～7.0m以下　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
トラッククレーン賃料	日				
諸雑費	式	1.000			
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SD001　　推進工（小口径泥土圧）　　第　0028　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0001号運転単価表
発動発電機運転費	日				第0002号運転単価表
コンプレッサ運転費	日				第0002号単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	式	1.000			

津市

SD001　　推進工（小口径泥土圧）　　第　0028　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
推進機械器具損料（1）	m	1.000			第0029号単価表
推進機械器具損料（2）	m	1.000			第0004号単価表
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE0104　　推進機械器具損料（1）　　第　0029　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
先導体損料 半管φ250	日				
推進装置損料 半管φ250	日				
運転操作盤損料	日				
吸引装置損料	日				
排土コンテナタンク損料	日				
排土貯留槽損料	日				
排土管損料 1現場当り	100m	0.200			
排土管損料 供用日当り	日				

津市

SE0104　　推進機械器具損料（1）　　第　0029　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
添加剤ホース損料 1現場当り	100m	0.500			
添加剤ホース損料 供用日当り	日				
サクションホース損料 1現場当り	10m	3.000			
サクションホース損料 供用日当り	日				
エアホース損料（排土管用）	日				
エアホース損料（ピンチ弁用）	日				
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SD003　　添加剤注入工（小口径泥土圧）　　第　0030　号単価表
HPφ250（半管）　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
添加剤	m	1.000			第0031号単価表
添加剤機械器具損料	m	1.000			第0032号単価表
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE0301　　添加剤　　第　0031　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
作泥材 粘土	t	0.038			
水	m3	0.300			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE0302　　添加剤機械器具損料　　第　0032　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
グラウトポンプ 機械損料	供日				
グラウトミキサ 機械損料	供日				
流量測定装置損料	供用日				
制御装置損料	供用日				
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SD004	滑材注入工（小口径泥土圧） HPφ250（半管）				第　0033　号単価表 1　m　当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
滑材	ﾘｯﾄﾙ				
滑材機械器具損料	m	1.000			第0034号単価表
合　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE0401　　滑材機械器具損料　　第　0034　号単価表
1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
グラウトポンプ 機械損料	日				
グラウトミキサ 機械損料	日				
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE1401　推進設備等据換工（小口径泥土圧）　第　0035　号単価表
250㎜　1 式　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
電工	人				
ラフテレーンクレーン賃料	日				
合　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

SE1002　　坑口工（小口径泥土圧）　　第　0036　号単価表
夜間　　250㎜　　1　箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
普通作業員	人				
止水器 φ250	組	1.000			
鋼材溶接工	m	2.400			第0037号単価表
鋼材切断工	m	4.800			第0038号施工単価表
トラッククレーン賃料	日				
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SE10013　　鋼材溶接工　　第　0037　号単価表
夜間　　1 m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
溶接棒	kg	0.400			
電気溶接機 機械損料	日				
諸雑費	式	1.000			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SE1304　　先導体搬出工（小口径泥土圧）　　第　0038　号単価表
夜間　　250㎜　　1 台　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
クレーン付トラック運転【基準】	日				第0012号運転単価表
合　　計	台	1.000			
単位当り	台	1.000	当り		

津市

S010153　　機械投入埋戻工（RC-40）　　第　0039　号単価表
夜間　　1 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
再生クラッシャーラン ＲＣ－40	m3	1.200			
機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）	m3	1.000			第0042号施工単価表
合　　計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

SZ18651　　鋼製ケーシング存置　　第　0040　号単価表
夜間　　φ1800　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
鋼製ケーシング φ1800	m	3.470			
カッタビット φ1800	個	22.000			
合計	式	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SZ18007　　圧入掘削積込み工（φ1800）　　第　0041　号単価表
夜間　　砂質土　50＜N　回転圧入　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ1,800 回転圧入	時間				第0015号運転単価表
クラムシェル運転費	時間				第0017号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1.000			
合　　計	m	1.000			

津市

SZ18007　　圧入掘削積込み工（φ1800）　　第　0041　号単価表
夜間　　砂質土　50＜N　回転圧入　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
単位当り	m	1.000	当り		

津市

SZ18011　　圧入掘削積込み工（φ1800）　　第　0042　号単価表
夜間　　軟岩Ⅰ　qu≦5MN/m2　回転圧入　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
圧入機械運転費 φ1,800 回転圧入	時間				第0015号運転単価表
クラムシェル運転費	時間				第0017号運転単価表
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
さく岩機機械損料	日				
空気圧縮機機械損料 排出ガス対策型	日				

津市

SZ18011　　圧入掘削積込み工（φ1800）　　第　0042　号単価表
夜間　　軟岩Ｉ　qu≦5MN/m2　回転圧入　　1　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
諸雑費	式	1.000			
合　　計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0050　　底盤コンクリート打設工　　第　0043　号単価表
夜間　　φ1,800　　1　箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
底盤コンクリート打設工	m3	0.380			第0044号単価表
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

SJ0060　　底盤コンクリート打設工　　第　0044　号単価表
夜間　　10 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
生コンクリート 18-8-40	m3	10.400			
生コンクリート料金割増料金	m3	10.400			
諸雑費	式	1.000			
合　　計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

津市

SZ18691　　円形覆工板賃料等　　第　0045　号単価表
φ1800　　1 式　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
円形覆工板賃料 φ1800　30日以内	月				
円形覆工板整備費 φ1800	枚	1.000			
合　　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

津市

SJ0010　　試掘調査工（1）　　第　0046　号単価表
両発進立坑M649-1（φ2000）　　10 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m	75.000			CB430510(0010)
舗装版破砕(1)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 騒音振動対策不要 積込有り	m2	40.100			CB430310(0011)
殻運搬(1)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 舗装版破砕	m3	2.010			第0027号施工単価表
建設廃棄物受入れ料金 Ａｓ塊	m3	2.010			第0028号施工単価表
機械掘削工（バックホウ）	m3	46.120			第0067号施工単価表
掘削(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂 現場制約あり	m3	12.030			CB210100(0027)
機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）	m3	58.950			第0007号施工単価表
機械投入埋戻工（RC-40）	m3	7.350			第0020号単価表

津市

SJ0010　　試掘調査工（1）　　第　0046　号単価表
両発進立坑M649-1（φ2000）　　10 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
表層(1)（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度アスファルト混合物（13）	m2	40.100			第0029号施工単価表
合　　計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

SJ0020　　試掘調査工（2）　　第　0047　号単価表
夜間　　到達立坑M648-2-1（φ1800）　　10 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m	70.000			CB430510(0028)
舗装版破砕(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 騒音振動対策不要 積込有り	m2	33.140			CB430310(0014)
殻運搬(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 舗装版破砕	m3	1.660			第0030号施工単価表
建設廃棄物受入れ料金 Ａｓ塊	m3	1.660			第0071号施工単価表
機械掘削工（バックホウ）	m3	38.110			第0072号施工単価表
掘削(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂 現場制約あり	m3	9.940			CB210100(0029)
機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）	m3	48.720			第0042号施工単価表
機械投入埋戻工（RC-40）	m3	6.080			第0020号単価表

津市

SJ0020　　試掘調査工（2）　　第　0047　号単価表
夜間　　到達立坑M648-2-1（φ1800）　　10 箇所　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
表層(3)（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度アスファルト混合物（13）	m2	33.140			第0061号施工単価表
合　　計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

津市

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240010(0001)	コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			構造物種別	無筋･鉄筋構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-40(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB210450(0002)	タンパ締固め(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3				
CB410031(0003)	下層路盤（歩道部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	m2			全仕上り厚	全仕上り厚 220 mm
					材料	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40
CB210110(0004)	土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	土砂(岩塊･玉石混り土含む)
CB210110(0005)	土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	軟岩
CB010410(0006)	現場発生品・支給品運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	回			1回当り平均積載質量(t)	1.1t超1.5t以下
CB240010(0007)	コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			構造物種別	小型構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-40(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240060(0008)	モルタル練(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			ｾﾒﾝﾄ種類	高炉
					混合比	1:2
CB240010(0009)	コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			構造物種別	無筋･鉄筋構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-40(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB430510(0010)	舗装版切断(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m			舗装版種別	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
					ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚	15cm以下
CB430310(0011)	舗装版破砕(1)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2			舗装版種別	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
					騒音振動対策	騒音振動対策不要
					積込作業の有無	積込有り
CB227010(0012)	殻運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			殻発生作業	舗装版破砕
CB410260(0013)	表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	m2			1層当り平均仕上り厚(mm)	1層当り平均仕上り厚 30 mm
					材料	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)
					瀝青材料種類	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
CB430310(0014) 夜間	舗装版破砕(2)(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2			舗装版種別	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
					騒音振動対策	騒音振動対策不要
					積込作業の有無	積込有り

津市

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB227010(0015) 夜間	殻運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			殻発生作業	舗装版破砕
CB410010(0016) 夜間	不陸整正(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2			補足材料の有無	有り
					補足材料平均厚さ	9mm以上13mm未満
					補足材料	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40
CB410260(0017) 夜間	表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	m2			1層当り平均仕上り厚(mm)	1層当り平均仕上り厚 50 mm
					材料	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)
					瀝青材料種類	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
CB240010(0018) 夜間	コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			構造物種別	無筋･鉄筋構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-40(高炉)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB210450(0019) 夜間	タンパ締固め(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3				
CB410031(0020) 夜間	下層路盤（歩道部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	m2			全仕上り厚	全仕上り厚 220 mm
					材料	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40
CB210110(0021) 夜間	土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	土砂(岩塊･玉石混り土含む)

津市

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB210110(0022) 夜間	土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	軟岩
CB010410(0023) 夜間	現場発生品・支給品運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	回			1回当り平均積載質量(t)	0.8t超1.1t以下
CB240010(0024) 夜間	コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			構造物種別	小型構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	生ｺﾝ各種
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB240060(0025) 夜間	モルタル練(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			ｾﾒﾝﾄ種類	高炉
					混合比	1:2
CB410260(0026) 夜間	表層（車道・路肩部）(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2			1層当り平均仕上り厚(mm)	1層当り平均仕上り厚 30 mm
					材料	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)
					瀝青材料種類	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
CB210100(0027)	掘削(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	土砂
					施工方法	現場制約あり
CB430510(0028) 夜間	舗装版切断(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m			舗装版種別	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
					ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚	15cm以下
CB210100(0029) 夜間	掘削(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	土砂
					施工方法	現場制約あり

津市

クレーン付トラック運転【基準】　　第　0001　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	供日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

発動発電機運転費　　第　0002　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
発動発電機賃料 排出ガス対策型	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

汚泥吸排車機械運転費【基準】　　第　0003　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
一般運転手	人				

津市

汚泥吸排車機械運転費【基準】　　第　0003　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
汚泥吸排車 機械損料	供日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

バックホウ運転費(賃料)【基準】　　第　0004　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				

津市

バックホウ運転費(賃料)【基準】　　第　0004　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
バックホウ賃料 排ガス対策	供用日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

バックホウ運転費　　第　0005　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				

津市

バックホウ運転費　　第　0005　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
バックホウ機械損料	時間				第0006号運転単価表
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ機械損料　　第　0006　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ機械損料[13欄] 排出ガス対策型	時間				

津市

バックホウ機械損料　　第　0006　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

圧入機械運転費　　第　0007　号 運転単価表
φ2,000 回転圧入　　1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
回転圧入機損料 φ1500～2000用	時間				
諸雑費	式	1.000			

津市

圧入機械運転費 φ2,000 回転圧入				第 0007 号 運転単価表 1.000 時間 当り	
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

クラムシェル運転費				第 0008 号 運転単価表 1.000 時間 当り	
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
油圧クラムシェル機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			

津市

クラムシェル運転費　　第　0008　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費　　第　0009　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			

津市

ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費					第　0009　号 運転単価表 1.000 時間　　当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

クレーン装置付トラック運転費【基準】					第　0010　号 運転単価表 1.000 時間　　当り
名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			

津市

クレーン装置付トラック運転費【基準】　　第　0010　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ運転費(賃料)【基準】　　第　0011　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
バックホウ賃料 排ガス対策	供用日				
諸雑費	式	1.000			

津市

バックホウ運転費(賃料)【基準】　　第　0011　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

クレーン付トラック運転【基準】　　第　0012　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	供日				
諸雑費	式	1.000			

津市

クレーン付トラック運転【基準】　　第　0012　号 運転単価表

1.000 日　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

バックホウ運転費　　第　0013　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
バックホウ機械損料	時間				第0014号運転単価表
諸雑費	式	1.000			

津市

バックホウ運転費　　第　0013　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ機械損料　　第　0014　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ機械損料[13欄] 排出ガス対策型	時間				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

圧入機械運転費　　第　0015　号 運転単価表
φ1,800 回転圧入　　1.000 時間　　当り
夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
回転圧入機損料 φ1500～2000用	時間				
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

クラムシェル運転費　　第　0016　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
油圧クラムシェル機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

クラムシェル運転費　　第　0017　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
油圧クラムシェル機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転費　　第　0018　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

クレーン装置付トラック運転費【基準】　　第　0019　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

夜間（８時間）

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
トラック機械損料	時間				
諸雑費	式	1.000			
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

津市

ＴＶカメラ搭載車運転工　　第　0020　号 運転単価表

1.000 日　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
一般運転手	人				
ガソリン レギュラー80オクタン価以上	ﾘｯﾄﾙ				
ＴＶカメラ搭載車	時間				
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

津市

平成30年度　下建公補第15号

津第5-1処理分区公共下水道工事(その2)

数　量　総　括　表

（補助対象工事）

ﾚﾍﾞﾙ1　：　管路

ﾚﾍﾞﾙ1　：　共通仮設

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
管路（補助）					式	1	
	管きょ工（小口径推進HP250mm） （昼間（8時間））				式	1	
		小口径泥土圧推進工 泥土圧方式一工程式吸引排土方式			式	1	
			推進管 （ｶﾗｰ有）	SJS　250×1000 （50N/mm2）（半管）	本	168	
			推進管 （ｶﾗｰ無）	SJS　250×1000 （50N/mm2）（半管）	本	1	
			小口径推進用 可とう継手	ケーシング φ250用	個	1	
			緩衝材	φ250用	枚	1	
			推進工 （泥土圧吸引排土方式）	HPφ250（半管）	m	168	（定置プラント） M.649-1→M.187-1
			排土管・ホース等撤去工	HPφ250（半管）	m	168	
			添加材注入工	HPφ250（半管）	m	168	M.649-1→M.187-1
			滑材注入工	HPφ250（半管）	m	168	M.649-1→M.187-1
			排土運搬処理		m3	75	
		立坑内管布設工			式	1	
			鉄筋コンクリート管布設工	呼び径φ=250mm	m	1	
		仮設備工（小口径）			式	1	

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			坑口工	φ250（ケーシング）	箇所	1	発進
			既設マンホール坑口工	φ250（ケーシング）	箇所	1	到達
			鏡切り工	φ250（ケーシング）	箇所	2	発進・到達
			推進設備等設置撤去	HPφ250	式	1	
			先導体据付工	HPφ250	台	1	（分割据付）
			先導体搬出工	HPφ250	台	1	（分割回収）
			吸引装置類設置撤去	HPφ250	箇所	1	
			先導体組立整備	HPφ250	台	1	
	立坑工(鋼製立坑) φ2000(昼間(8時間))				式	1	M.649-1
		管路土工			式	1	
			コンクリート	18-8-40BB	m3	9	
			機械投入埋戻工	RC-40	m3	2	
			路盤工	RC-40　t=22cm	m2	3	
			土砂運搬工	土砂	m3	10	
			土砂運搬工	軟岩	m3	10	

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
		鋼製ケーシング式土留工及び土工			式	1	
			鋼製ケーシング存置	φ2000	m	5.81	
			圧入掘削積込工	φ2000 粘性土(N≦5)	m	0.60	
			圧入掘削積込工	φ2000 砂質土 N≦30	m	1.80	
			圧入掘削積込工	φ2000 礫質土(N≦30)	m	0.85	
			圧入掘削積込工	φ2000 砂質土(50<N)	m	0.50	
			圧入掘削積込工	φ2000 軟岩Ⅰ	m	3.51	
			機械設置撤去工	φ2000	回		
			機械退避再設置工	φ2000	回		
			ケーシング溶接工	φ2000	箇所	2	
			底盤コンクリート工	18-8-40BB	箇所	1	
			仮設ケーシング損料等	φ2000	式	1	
			ケーシング撤去工	φ2000	箇所	1	
			現場発生品・支給品運搬		回		
		路面覆工			式	1	

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			円形覆工板設置工	φ2000	箇所	1	
			円形覆工板撤去工	φ2000	箇所	1	
			円形覆工板開閉工	φ2000	回		
			円形覆工板賃料等	φ2000	式	1	
	マンホール工 (昼間(8時間))				式	1	
		組立マンホール(2号組立人孔)			式	1	
			人孔鉄蓋及び受枠	T-25 φ600 ﾛｯｸ付 転落防止用梯子(ｽﾃﾝﾚｽ製)	組	1	
			2号マンホール	底版　有効高150(深型)	個	1	
			2号マンホール	管取付壁 1200×2400(深型)	個	1	
			2号マンホール	直壁 1200×1800	個	1	
			2号マンホール	直壁 1200×2100	個	1	
			2号マンホール	斜壁 600×1200×450	個	1	
			2号マンホール	調整リング φ600　50mm	個	1	
			2号マンホール	FRP製　中間スラブ	個	1	
			無収縮早強性モルタル		袋	1	

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			ブロック据付工	２号　6.0～7.0m	箇所	1	
			底部工(組立式)		箇所	1	
			削孔工	削孔　HPφ250	箇所	2	
			高さ調整コンクリート	18-8-40BB	m3	0.1	
		組立マンホール(副管)			式	1	
			内副管取付工	1.5≦h＜2.0 硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	箇所	1	
			内副管用継手	本管ヒューム管用250-200	個	1	
			塩ビ管 （副管用接着受口カラー）	φ200	個	1	
			塩ビ管 （副管用90度曲管）	φ200	個	1	
			硬質塩ビ管 （VU）スリーブ無	φ200　長4.0m	本	1	
			副管固定金具	φ200	組	2	
	付帯工 （昼間（8時間））				式	1	
		舗装撤去工			式	1	
			舗装版切断工	15cm以下 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	m	13	
			舗装版破砕工（1）		m2	4	

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			殻運搬(1)		m3	0.1	
			建設廃棄物受入れ料金	As塊	m3	5	
		舗装仮復旧工			式	1	
			表層(1)	再生密粒度As（13） t=3cm	m2	4	
	付帯工 （夜間(8時間)）				式	1	
		舗装撤去工			式	1	
			舗装版破砕工(2)		m2	91	夜間
			殻運搬(2)		m3	4	夜間
		舗装復旧工			式	1	
			不陸整正	RC-40 補足材 t=1cm	m2	91	夜間
			表層(2)	再生密粒度As（13） t=5cm	m2	91	夜間
		区画線工			式	1	
			溶融式区画線(1)	実線　白色　W=15cm	m	19	夜間
			溶融式区画線(2)	実線　白色　W=30cm	m	5	夜間
			溶融式区画線(3)	文字・記号　白色　W=15cm換算	m	54	夜間

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
全工種共通(仮設工)					式	1	
	仮設工				式	1	
		交通管理工			式	1	
			交通誘導警備員費		式	1	275人
			交通誘導警備員費		式	1	(夜間) 6人
直接工事費計					式	1	
間接工事費							
	共通仮設費						
		運搬費			式	1	
			仮設材等運搬費(往復)		式	1	2.1+1.16
			仮設材等積込み取卸し		式	1	2.1+1.16
			重建設機械分解 組立輸送(往復)		回		
		事業損失防止施設費			式	1	
			試掘調査工(1)		箇所	1	
		技術管理費			式	1	

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			本管TV調査工		m	168	
		スクラップ評価額			式	1	
			スクラップ価格	鉄くず(ベビーH1)	t	1.2	

呼び径HP250mm管推進工
補助対象工事

HPφ250mm 推進工集計表

工　　種	細　　目	形状・寸法	単位	数　量 M649-1～ M187-1	摘　　要
小口径泥土圧推進工			式	1	
推進管	半管 1種　σc=50N/mm2	φ250mm L=1.00m	本	168	※SJS
推進管	半管 1種　σc=50N/mm2	φ250mm L=1.00m	本	1	※カラー無
小口径推進用可とう継手		ｹｰｼﾝｸﾞ　φ250用	個	1	
緩衝材		φ250用	枚	1	
推進工	高耐荷力泥土 φ250mm		m	167.85	
排土管・ホース等撤去工			m	167.85	
添加材注入工			m	167.85	
滑材注入工			m	167.85	
排土運搬処理			m3	75.36	
立坑内管布設工			式	1	
管布設工	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	φ250mm	m	0.55	
仮設備工			式	1	
坑口工	φ250用(ｹｰｼﾝｸﾞ)		箇所	1	発進
既設マンホール坑口工	φ250用(ｹｰｼﾝｸﾞ)		箇所	1	到達
鏡切り工	φ250用(ｹｰｼﾝｸﾞ)		箇所	2	発進・到達

HPφ250mm 推進工集計表

工　　種	細　　目	形状・寸法	単位	数　量 M649-1～ M187-1	摘　　要
推進設備等設置撤去工	φ250mm		式	1	
先導体据付工	φ250mm		台	1	分割据付
先導体搬出工	φ250mm		台	1	分割回収
吸引装置類設置撤去	φ250mm		箇所	1	
先導体組立整備工	φ250mm		台	1	

HPφ250mm 推進工集計表

管路番号	人孔番号	人孔形状	人孔間距離	人孔減長	管延長	推進用鉄筋コンクリート管				管推進工					管布設工			仮設備工														管内測量工
						半管	半管 カラー無	半管	半管 カラー無	立坑減長	推進延長	添加材注入工	滑材注入工	排土処理工	管布設工	空伏工		支圧壁工	坑口工		鏡切り工				推進設備等設置撤去工	推進設備等据換工	先導体据付工	先導体搬出工	吸引装置類設置撤去工	先導体組立整備	路上ポイント設置	
						1種(50N)		1種(70N)								発進	到達		発進	到達	発進	発進	到達	到達								
			m	m	m	本	本	本	本	m	m	m	m	m3	m	m	m	箇所	箇所		箇所				式	箇所	台	台	箇所	台	m	箇所
	下流	下流		下流		半管= 1.00m/本				下流				0.449 m3/m							ﾗｲﾅｰ	ｹｰｼﾝｸﾞ	ﾗｲﾅｰ	ｹｰｼﾝｸﾞ								
	上流	上流		上流						上流																						
649	M.187-1	2号	169.60	0.60	168.40	168	1	—	—	0.75	167.85	167.85	167.85	75.36	0.15	コンクリート埋戻	コンクリート埋戻	—	—	1		—		1	1	—	—	1	1	1	—	—
	M.649-1	2号		0.60						1.00					0.40			—	1	—		1		—			1	—				
合計			169.60		168.40	168	1			1.75	167.85	167.85	167.85	75.36	0.55				1	1		1		1	1		1	1	1	1		

M.649-1 両発進立坑（鋼製ｹｰｼﾝｸﾞφ2000）築造工
補助対象工事

M.649-1 両発進立坑(ケーシング立坑)築造工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　量	摘　要
管路土工				
コンクリート(埋戻)	18-8-40BB	m^3	8.98	
埋戻工	RC-40	m^3	2.18	
路盤工	RC-40　t=22cm	m^2	3.14	
土砂運搬工	土砂	m^3	11.78	
土砂運搬工	軟岩	m^3	11.01	
鋼製ケーシング式土留工及び土工				
鋼製ケーシング存置	φ2000	m	5.81	
(参考割付)	先端ケーシング　L=2.40m	(本)	(1)	
	中間ケーシング　L=2.40m	(本)	(1)	
	最終ケーシング　L=2.40m	(本)	(1)	
	仮設ケーシング　L=2.00m	(本)	(1)	
	総重量	t	(7.99)	
圧入・掘削・積込工	回転圧入式小形立坑			
	粘性土(N≦5)	m	0.60	

M.649-1 両発進立坑(ケーシング立坑)築造工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　量	摘　要
	粘性土(5<N≦30)	m	―	
	砂質土(N≦30)	m	1.80	
	砂質土(30<N≦50)	m	―	
	礫質土(N≦30)	m	0.85	
	礫質土(30<N≦50)	m	―	
	砂質土(50<N)	m	0.50	
	礫質土(50<N)	m	―	
	玉石混じり土(200mm～300mm未満)	m	―	
	軟岩Ⅰ	m	3.51	
	(計)	(m)	(7.26)	
ケーシング引上げ工		m	―	
機械設置撤去工		回		
機械退避再設置工		回		
ケーシング溶接工		箇所	2	
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工	18-8-40BB	箇所	1	
仮設ケーシング損料等		式	1	
〃		(t)	(2.10)	

M.649-1 両発進立坑(ケーシング立坑)築造工集計表

名　　称	種　　別	単位	数　量	摘　要
ケーシング撤去工		箇所	1	
現場発生品・支給品運搬		回		
路面覆工				
円形覆工板設置工	φ2000	箇所	1	
円形覆工板撤去工	φ2000	箇所	1	
円形覆工板開閉工	φ2000	回		
円形覆工板賃料等	φ2000	式	1	

土 工(M.649-1 両発進立坑)

1.コンクリート（埋戻）

	π/4	×	2.00^2	×	5.656						=	17.769	
（控除分）													
高さ調整ｺﾝｸﾘｰﾄ	π/4	×	1.45^2	×	0.055						=	(-)0.091	
ﾏﾝﾎｰﾙ底版	π/4	×	1.45^2	×	0.150						=	(-)0.248	
ﾏﾝﾎｰﾙ躯体,直壁	π/4	×	1.40^2	×	5.656	-	0.205	)			=	(-)8.391	
HP250管	π/4	×	0.360^2	×	0.300	×	2				=	(-)0.061	
										計	=	(-)8.791	
V =	17.769	-	8.791								=	8.978	m^3 8.98

2.埋戻（RC-40）

	π/4	×	2.00^2	×	1.5	-	0.25	)			=	3.927	
（控除分）													
ﾏﾝﾎｰﾙ直壁	π/4	×	1.40^2	×	0.849						=	(-)1.307	
ﾏﾝﾎｰﾙ斜壁	π/4	×	(0.91^2	+	1.40^2)	×	1/2	×	0.4		=	(-)0.438	
										計	=	(-)1.745	
V =	3.927	-	1.745								=	2.182	m^3 2.18

3.路盤（RC-40） π/4 × 2.000^2 = 3.142		m^2 3.14
4.発生土運搬工　土砂 π/4 × 2.00^2 × (7.306 - 3.506 - 0.05) = 11.781		m^3 11.78
5.発生土運搬工　軟岩 π/4 × 2.00^2 × 3.506 = 11.014		m^3 11.01

M.649-1 両発進立坑

1.鋼製ケーシング存置		φ2000							m
7.200 －	1.394						=	5.806	5.81
（参考割付）先端ケーシング	L=	2.40m	2.40 ×	1 ×	0.818t/m	=	1.963t		
中間ケーシング	L=	2.40m	2.40 ×	1 ×	0.818t/m	=	1.963t		
最終ケーシング	L=	2.40m	2.40 ×	1 ×	0.818t/m	=	1.963t		
仮設ケーシング	L=	2.00m	2.00			=	2.102t		
					計	=	7.991t		
2.土質別掘削長・積込工									
粘性土(N≦5)						=	0.600		m 0.60
粘性土(5<N≦30)						=	—		m —
砂質土(N≦30)						=	1.800		m 1.80
砂質土(30<N≦50)						=	—		m —
礫質土(N≦30)						=	0.850		m 0.85
礫質土(30<N≦50)						=	—		m —
砂質土(50<N)						=	0.500		m 0.50
礫質土(50<N)						=	—		m —

玉石混じり土(200㎜～300㎜未満)		=	—	m —
軟岩Ⅰ		=	3.506	m 3.51
	計		7.256	
3.圧入深				
7.256		=	7.256	
4.ケーシング引上げ工				
		=	—	m —
5.機械設置撤去工				回
		=		
6.機械退避再設置工				回
		=		
7.ケーシング溶接工				
m 6.300 ×	箇所 2	=	12.60	箇所 2
8.底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工				
厚 0.150 m π/4 × 2.00^2 × 0.150		=	0.47	箇所 1

9.仮設ケーシング

	φ	2,000		2.00 m			=	1.000
							=	2.102

式 1

10.ケーシング撤去工

ケーシング切断

π	×	2.000	+	1.5	−	0.106	)×	4	=	11.859

箇所 1

スクラップ(撤去)

ケーシング	1.394	×	0.818 t/m							=	1.140
鏡切り	π/4	×	0.36	+	0.10)^2	×	{0.818	t/m			
		/	(π	×	2.016)}	×	1			=	0.021
	π/4	×	0.36	+	0.10)^2	×	{0.466	t/m			
		/	(π	×	1.512)}	×	1			=	0.016
									合計	=	1.177

11.現場発生品・支給品運搬

回

12.路面覆工		
2-1.円形覆工板設置工	φ2000	1 箇所
2-2.円形覆工板撤去工	φ2000	1 箇所
2-3.円形覆工板開閉工	φ2000	回
2-4.円形覆工板賃料等	φ2000	1 式

推進HP250mm組立２号マンホール設置工
補助対象工事

推進HP250mm(路線649)組立2号マンホール設置工 集計表

工 種	名 称	種 別	算 式	単位	数 量
2号組立ﾏﾝﾎｰﾙ	人孔鉄蓋	受枠共 T-25		組	1
		受枠共 T-14		組	―
				組	―
	底 版	(Ⅱ種)		個	1
	管取付壁	H=900 (Ⅱ種)		個	―
		H=1200(Ⅱ種)		個	―
		H=1500 (Ⅱ種)		個	―
		H=1800 (Ⅱ種)		個	―
		H=2100 (Ⅱ種)		個	―
		H=2400 (Ⅱ種)		個	1
	直 壁	H=600 (Ⅰ種)		個	―
		H=900 (Ⅰ種)		個	―
		H=1200(Ⅰ種)		個	―
		H=1500(Ⅰ種)		個	―
		H=1800(Ⅰ種)		個	1
		H=2100(Ⅰ種)		個	1
		H=2400(Ⅰ種)		個	―

推進HP250mm(路線649)組立2号マンホール設置工 集計表

工 種	名 称	種 別	算 式	単位	数 量
	斜 壁	H=300		個	－
		H=450		個	1
		H=600		個	－
	FRP製 中間スラブ	φ1200		個	1
	調整リング	H=50		個	1
		H=100		個	－
		H=150		個	－
	無収縮早強性モルタル		π/4×(0.82^2-0.60^2)× 0.031 ＝ 0.008	袋	1
	設置工	H=4.0m以下		箇所	－
		H=4.0～5.0m		箇所	－
		H=5.0～6.0m		箇所	－
		H=6.0～7.0m		箇所	1
		H=7.0m～		箇所	－
	底部工	2号組立マンホール用		箇所	1
	削孔工	HP 250	HP(外径φ360)	箇所	2
	高さ調整コンクリート	18-8-40BB	π/4×1.45^2× 0.055 ＝ 0.091	m3	0.09

推進HP250mm（路線649）組立2号マンホール設置工 集計表

工 種	名 称	種 別	算 式	単位	数 量
2号組立ﾏﾝﾎｰﾙ	副管工	内副管取付工	流入管HP250mm内副管工　H=1.66m	箇所	1
	（φ200内副管）	内副管継手	HPφ250×200	個	1
		副管用接着受口カラー	φ200	個	1
		副管用90度曲管	φ200	個	1
		硬質塩ビ管(VU)ｽﾘｰﾌﾞ無	φ200　長4.0m	本	1
		副管固定金具(SUS)	φ200用	組	2

底部工(2号組立マンホール用)φ250

1箇所当り

1.インバートコンクリート

π/4 × 1.20^2 × (0.22 + 0.25 / 2)

− π/8 × 0.25^2 × 1.20 ＝ 0.361 m^3 → 0.36 m^3

2.モルタル上塗り

π/4 × 1.20^2 − 0.25 × 1.20

＋ π × 0.25 / 2 × 1.20 ＝ 1.302 m^2 → 1.30 m^2

副管工(　流入管HP250mm内副管工　)

1.内副管工　250×200　推進φ250　(管外径φ360)　副管高h ＝ 1.664 m

箇所 1

材料　副管用継手　HPφ250×200 ＝ 1 個

接着受けロカラー　φ200 ＝ 1 個

90°曲管　φ200 ＝ 1 個

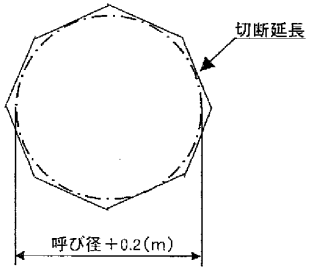
ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ200

1.664 − 0.125 − 0.196 − 0.25 − 0.005 ＝ 1.088 m
副管高　φ250×1/2　90°曲管　内副管継手　カラー

1.088 / 4 ≒ 1 本

副管固定金具(SUS)　φ200 ＝ 2 組

付帯工数量（推進工法HPφ250）
補助対象工事

種　別	算　　式	数　量
舗装撤去工	立坑八角形切断  図 3.2－2　八角形切断要領図 表 3.2－4　切断延長(L)(参考例) 呼び径(D)　切断延長(m) 1500　6.0 1800　7.0 2000　7.5 2500　9.5 3000　11.0 L≒(D＋0.2)tan(22.5°)×8(m) 1.舗装版切断工 立坑部（昼間） 両発進立坑M649-1（φ2000）　試掘（1）にて計上 影響範囲（昼間） M649-1付近 L= 4.35 ＋ 4.50 ＋ 4.50　= 13.35 m 2.舗装版破砕工 舗装版破砕工(1) 立坑部（昼間） 両発進立坑M649-1（φ2000） (2.00+0.2)×tan(22.5°)×1.10×1/2×8　= 4.01 ㎡ 舗装版破砕工(2) 影響範囲（夜間） M649-1付近 A= 別紙舗装版破砕面積計算書参照　= 91.00 ㎡	13.35 m 4.01 ㎡ 91.00 ㎡

種　別	算　式		数　量
	3.殻運搬(1)　(昼間)		
	V= 4.01 × 0.03	= 0.12 ㎥	0.12 ㎥
	4.殻運搬(2)　(夜間)		
	V= 91.00 × 0.05 − 4.01 ×(0.05 − 0.03)	= 4.47 ㎥	4.47 ㎥
	5.建設廃棄物受入れ料金		
	V= 0.12 ＋ 4.47	= 4.59 ㎥	4.59 ㎥
舗装仮復旧工	1.表層(1)		
	立坑部（昼間）　再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t=3cm		
	両発進立坑M649-1（φ2000）		
	(2.00+0.2)×tan(22.5°)×1.10×1/2×8	= 4.01 ㎡	4.01 ㎡
舗装復旧工	1.不陸整正（補足材t=1cm）		
	影響範囲（夜間）　RC-40		
	M649-1付近		
	A= 別紙舗装工面積計算書参照	= 91.00 ㎡	91.00 ㎡
	2.表層(2)		
	影響範囲（夜間）　再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t=5cm		
	M649-1付近		
	A= 別紙舗装工面積計算書参照	= 91.00 ㎡	91.00 ㎡

種　別	算　　式		数　量
区画線工			
	1.溶融式区画線(1)　(夜間)		
	実線　白色　W=15cm　外側線		
	L= 7.00 ＋ 12.00	= 19.00 m	19.00 m
	2.溶融式区画線(2)　(夜間)		
	実線　白色　W=30cm　停止線		
	L= 2.50 × 2.00	= 5.00 m	5.00 m
	3.溶融式区画線(3)　(夜間)		
	文字・記号　白色　W=15cm換算　＋字		
	L= 4.00 × 0.30 / 0.15 × 1.2	= 9.60 m	
	文字・記号　白色　W=15cm換算　止まれ（大）		
	L= 18.60 × 0.30 / 0.15 × 1.2	= 44.64 m	
		計 = 54.24 m	54.24 m

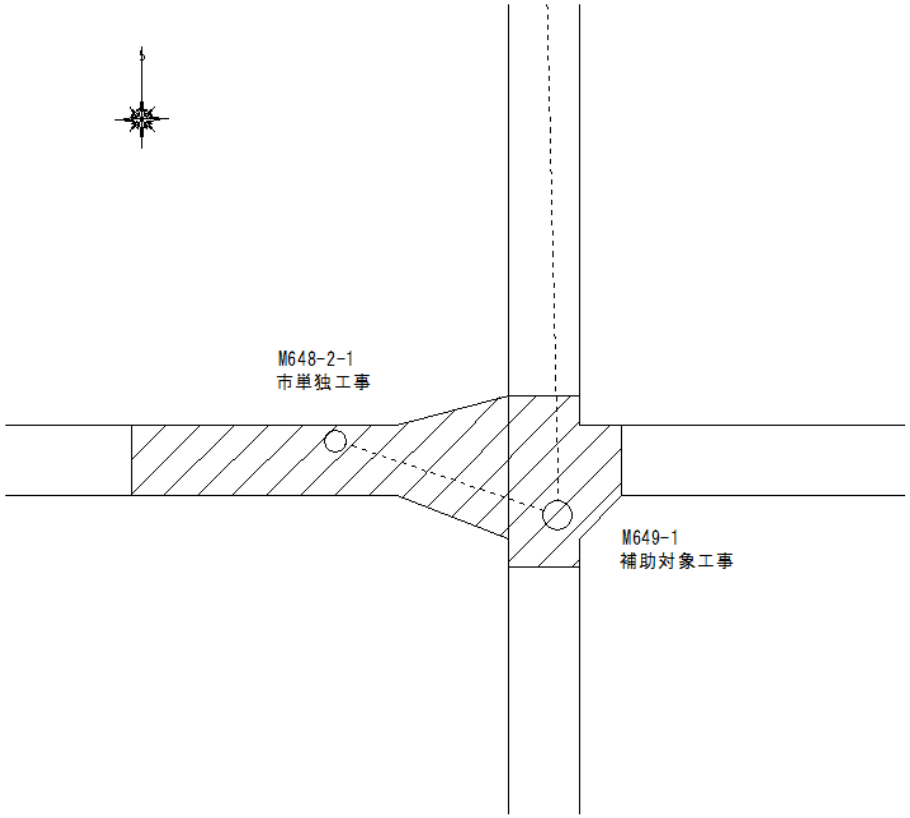
舗 装 版 破 砕 面 積 計 算 書

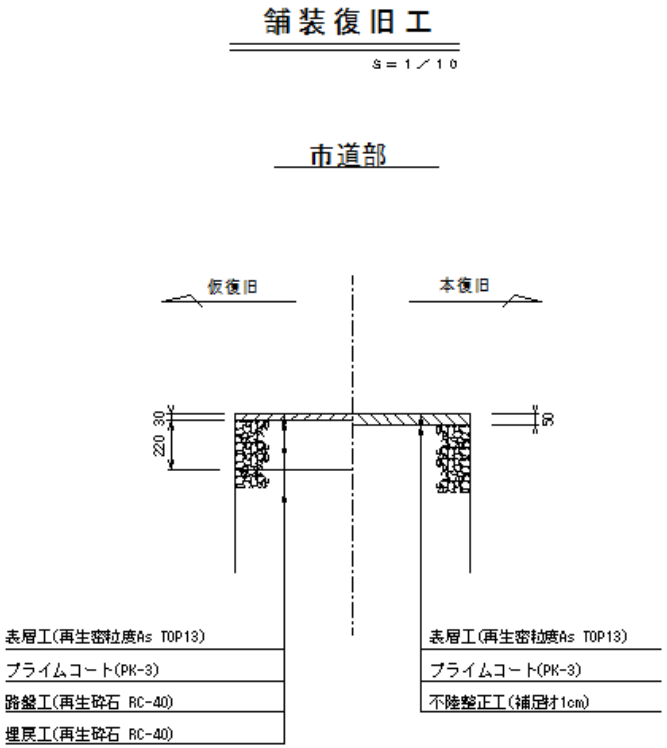
測点	距離(m)	幅(m)	面積(m2)	測点	距離(m)	幅(m)	面積(m2)
自：				自：			
至： M649-1付近				至：			
自： No.0		4.35		自：			
至： No.0+6.6	6.60	4.15	28.1	至：			
自： No.0+6.6		4.15		自：			
至： No.0+9.8	3.20	7.15	18.1	至：			
自： No.0+9.8		7.15		自：			
至： No.0+14.3	4.50	7.15	32.2	至：			
自： No.0+14.3		4.20		自：			
至： No.0+17.2	2.90	4.50	12.6	至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
合計	17.2		91.0	合計			

舗 装 工 面 積 計 算 書

測点	距離(m)	幅(m)	面積(m2)	測点	距離(m)	幅(m)	面積(m2)
自：				自：			
至： M649-1付近				至：			
自： No.0		4.35		自：			
至： No.0+6.6	6.60	4.15	28.1	至：			
自： No.0+6.6		4.15		自：			
至： No.0+9.8	3.20	7.15	18.1	至：			
自： No.0+9.8		7.15		自：			
至： No.0+14.3	4.50	7.15	32.2	至：			
自： No.0+14.3		4.20		自：			
至： No.0+17.2	2.90	4.50	12.6	至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
合計	17.2		91.0	合計			

舗装復旧箇所位置図


M648-2-1
市単独工事
M649-1
補助対象工事


舗装復旧工
S＝1／10
市道部
仮復旧
本復旧
220
30
50
表層工(再生密粒度As TOP13)
プライムコート(PK-3)
路盤工(再生砕石 RC-40)
埋戻工(再生砕石 RC-40)
表層工(再生密粒度As TOP13)
プライムコート(PK-3)
不陸整正工(補足材1cm)

平成30年度　下建公補第15号

津第5-1処理分区公共下水道工事(その2)

数　量　総　括　表

（市単独工事）

ﾚﾍﾞﾙ1　：　管路

ﾚﾍﾞﾙ1　：　共通仮設

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
管路（単独）					式	1	
	管きょ工（小口径推進HP250mm） （昼間（8時間））				式	1	
		小口径泥土圧推進工 泥土圧方式一工程式吸引排土方式			式	1	
			推進管 （ｶﾗｰ有）	SJS　250×1000 （50N/mm2）（半管）	本	20	
			推進管 （ｶﾗｰ無）	SJS　250×1000 （50N/mm2）（半管）	本	1	
			小口径推進用 可とう継手	ケーシング φ250用	個	1	
			緩衝材	φ250用	枚	1	
			推進工 （泥土圧吸引排土方式）	HPφ250（半管）	m	20	（定置プラント） M.649-1→M.648-2-1
			排土管・ホース等撤去工	HPφ250（半管）	m	20	
			添加材注入工	HPφ250（半管）	m	20	M.649-1→M.648-2-1
			滑材注入工	HPφ250（半管）	m	20	M.649-1→M.648-2-1
			排土運搬処理		m3	9	
		立坑内管布設工			式	1	
			鉄筋コンクリート管布設工	呼び径φ=250mm	m	0.4	
		仮設備工（小口径）			式	1	

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			坑口工	φ250（ケーシング）	箇所	1	発進
			鏡切り工	φ250（ケーシング）	箇所	1	発進
			推進設備等据換工	HPφ250	式	1	
			先導体据付工	HPφ250	台	1	（分割据付）
			先導体組立整備工	HPφ250	台	1	
	管きょ工（小口径推進HP250mm）（夜間（8時間））				式	1	
		立坑内管布設工			式	1	
			鉄筋コンクリート管布設工	呼び径φ=250mm	m	0.3	夜間
		仮設備工（小口径）			式	1	
			坑口工	φ250（ケーシング）	箇所	1	到達(夜間)
			鏡切り工	φ250（ケーシング）	箇所	1	到達(夜間)
			先導体搬出工	HPφ250	台	1	（分割回収）（夜間）
	立坑工(鋼製立坑)φ1800(夜間(8時間))				式	1	M.648-2-1
		管路土工			式	1	
			コンクリート	18-8-40BB	m3	3	夜間

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			機械投入埋戻工	RC-40	m3	1	夜間
			路盤工	RC-40　t=22cm	m2	3	夜間
			土砂運搬工	土砂	m3	10	夜間
			土砂運搬工	軟岩	m3	4	夜間
		鋼製ケーシング式土留工及び土工			式	1	
			鋼製ケーシング存置	φ1800	m	3.47	夜間
			圧入掘削積込工	φ1800 粘性土(N≦5)	m	0.60	夜間
			圧入掘削積込工	φ1800 砂質土 N≦30	m	1.80	夜間
			圧入掘削積込工	φ1800 礫質土(N≦30)	m	0.30	夜間
			圧入掘削積込工	φ1800 砂質土(50<N)	m	0.50	夜間
			圧入掘削積込工	φ1800 軟岩Ⅰ	m	1.72	夜間
			機械設置撤去工	φ1800	回		夜間
			機械退避再設置工	φ1800	回		夜間
			ケーシング溶接工	φ1800	箇所	2	夜間
			底盤コンクリート工	18-8-40BB	箇所	1	夜間

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			仮設ケーシング損料等	φ1800	式	1	
			ケーシング撤去工	φ1800	箇所	1	夜間
			現場発生品・支給品運搬		回		夜間
		路面覆工			式	1	夜間
			円形覆工板設置工	φ1800	箇所	1	夜間
			円形覆工板撤去工	φ1800	箇所	1	夜間
			円形覆工板開閉工	φ1800	回		夜間
			円形覆工板賃料等		式	1	
	マンホール工 (夜間(8時間))						M.648-2-1
		組立マンホール(2号組立人孔)			式	1	
			人孔鉄蓋及び受枠	T-25 φ600 ﾛｯｸ付 転落防止用梯子(ｽﾃﾝﾚｽ製)	組	1	
			2号マンホール	底版　有効高150	個	1	
			2号マンホール	管取付壁 1200×2100	個	1	
			2号マンホール	直壁 1200×1800	個	1	
			2号マンホール	斜壁 600×1200×600	個	1	

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			2号マンホール	調整リング φ600　50mm	個	1	
			組立マンホール設置工	２号　4.0～5.0m	箇所	1	夜間
			底部工(組立式)		箇所	1	夜間
	付帯工 （昼間（8時間））				式	1	
		舗装撤去工			式	1	
			舗装版切断工	15cm以下 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	m	14	
	付帯工 （夜間（8時間））				式	1	
		舗装撤去工			式	1	
			舗装版破砕工（2）		m2	145	夜間
			殻運搬（2）		m3	7	夜間
			建設廃棄物受入れ料金	As塊	m3	7	
		舗装仮復旧工			式		
			表層（3）	再生密粒度As（１３） t=3cm	m2	3	夜間
		舗装復旧工			式	1	
			不陸整正	RC-40 補足材 t=1cm	m2	142	夜間

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			表層(2)	再生密粒度As（13） t=5cm	m2	142	夜間
		区画線工			式	1	
			溶融式区画線(1)	実線　白色　W=15cm	m	23	夜間
全工種共通(仮設工)					式	1	
	仮設工				式	1	
		交通管理工			式	1	
			交通誘導警備員費		式	1	49人
			交通誘導警備員費		式	1	(夜間) 30人
直接工事費計					式	1	
間接工事費							
	共通仮設費						
		運搬費			式	1	
			仮設材等運搬費(往復)		式	1	1.6+1.06
			仮設材等積込み取卸し		式	1	1.6+1.06
		事業損失防止施設費			式	1	

工　事　数　量　総　括　表

ﾚﾍﾞﾙ1 （工事区分）	ﾚﾍﾞﾙ2 （工種）	ﾚﾍﾞﾙ3 （種別）	ﾚﾍﾞﾙ4 （細別）	ﾚﾍﾞﾙ5 （規格）	単位	数量	摘要
			試掘調査工(2)		箇所	1	夜間
		役務費			式	1	
			生ｺﾝｸﾘｰﾄ料金割増基本料	深夜	回		
			借地料		式	1	
		技術管理費			式	1	
			本管TV調査工		m	21	
		スクラップ評価額			式	1	
			スクラップ価格	鉄くず(ベビーH1)	t	1.1	

呼び径HP250mm管推進工
市単独工事

HPφ250mm 推進工集計表

工　　種	細　　目	形状・寸法	単位	数　量 M649-1～ M648-2-1	摘　　要
小口径泥土圧推進工			式	1	
推進管	半管 1種 σc=50N/mm2	φ250mm L=1.00m	本	20	※SJS
	半管 1種 σc=50N/mm2	φ250mm L=1.00m	本	1	※カラー無
小口径推進用可とう継手		ｹｰｼﾝｸﾞ φ250用	個	1	
緩衝材		φ250用	枚	1	
推進工	高耐荷力泥土 φ250mm		m	20.10	
排土管・ホース等撤去工			m	20.10	
添加材注入工			m	20.10	
滑材注入工			m	20.10	
排土運搬処理工			m3	9.02	
立坑内管布設工			式	1	
管布設工	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	φ250mm	m	0.40	
管布設工	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	φ250mm	m	0.30	夜間
仮設備工			式	1	
坑口工	φ250用(ｹｰｼﾝｸﾞ)		箇所	1	発進
坑口工	φ250用(ｹｰｼﾝｸﾞ)		箇所	1	到達(夜間)

HPφ250mm 推進工集計表

工　　種	細　　目	形状・寸法	単位	数　量 M649-1～ M648-2-1	摘　　要
鏡切り工	φ250用(ｹｰｼﾝｸﾞ)		箇所	1	発進
鏡切り工	φ250用(ｹｰｼﾝｸﾞ)		箇所	1	到達(夜間)
推進設備等据換工	φ250mm		箇所	1	
先導体据付工	φ250mm	分割据付	台	1	
先導体搬出工	φ250mm	分割回収	台	1	夜間
先導体組立整備工	φ250mm		台	1	

HP φ250mm 推進工集計表

管路番号	人孔番号	人孔形状	人孔間距離	人孔減長	管延長	推進用鉄筋コンクリート管				管推進工					管布設工			仮設備工														管内測量工
						半管	カラー無半管	半管	カラー無半管	立坑減長	推進延長	添加材注入工	滑材注入工	排土処理工	管布設工	空伏工		支圧壁工	坑口工		鏡切り工				推進設備等設置撤去工	推進設備等据換工	先導体据付工	先導体搬出工	吸引装置類設置撤去工	先導体組立整備	路上ポイント設置	
						1種(50N)		1種(70N)								発進	到達		発進	到達	発進	発進	到達	到達								
			m	m	m	本	本	本	本	m	m	m	m	m3	m	m	m	箇所	箇所		箇所				式	箇所	台	台	箇所	台	m	箇所
	下流 上流	下流 上流		下流 上流		半管= 1.00m/本				下流 上流				0.449 m3/m							ﾗｲﾅｰ	ｹｰｼﾝｸﾞ	ﾗｲﾅｰ	ｹｰｼﾝｸﾞ								
648-2	M.649-1	2号	22.00	0.60	20.80	20	1	―	―	1.00	20.10	20.10	20.10	9.02	0.40	ｺﾝｸﾘｰﾄ埋戻	ｺﾝｸﾘｰﾄ埋戻	―	1	―		1		―	―	1	1	―	―	1	―	―
	M.648-2-1	2号		0.60						0.90					0.30			―	―	1		―		1			―	1				
合計			22.00		20.80	20	1			1.90	20.10	20.10	20.10	9.02	0.70				1	1		1		1		1	1	1		1		

M.648-2-1 到達立坑(鋼製ｹｰｼﾝｸﾞφ1800)築造工
市単独工事

M.648-2-1 到達立坑(ケーシング立坑)築造工集計表　　夜間

名　　称	種　　別	単位	数　　量	摘　　要
管路土工				
コンクリート(埋戻)	18-8-40BB	m^3	3.30	
埋戻工	RC-40	m^3	1.49	
路盤工	RC-40　t=22cm	m^2	2.55	
土砂運搬工	土砂	m^3	8.14	
土砂運搬工	軟岩	m^3	4.38	
鋼製ケーシング式土留工及び土工				
鋼製ケーシング存置	φ1800	m	3.47	
(参考割付)	先端ケーシング　L=2.40m	(本)	(1)	
	中間ケーシング　L=1.50m	(本)	(1)	
	最終ケーシング　L=1.00m	(本)	(1)	
	仮設ケーシング　L=2.00m	(本)	(1)	
	総重量	t	(5.23)	
圧入・掘削・積込工	回転圧入式小形立坑			
	粘性土(N≦5)	m	0.60	
	粘性土(5<N≦30)	m	―	

M.648-2-1 到達立坑(ケーシング立坑)築造工集計表　　夜間

名　　称	種　　別	単位	数　　量	摘　　要
	砂質土(N≦30)	m	1.80	
	砂質土(30<N≦50)	m	―	
	礫質土(N≦30)	m	0.30	
	礫質土(30<N≦50)	m	―	
	砂質土(50<N)	m	0.50	
	礫質土(50<N)	m	―	
	玉石混じり土(200㎜～300㎜未満)	m	―	
	軟岩Ⅰ	m	1.72	
	(計)	(m)	(4.92)	
ケーシング引上げ工		m	―	
機械設置撤去工		回		
機械退避再設置工		回		
ケーシング溶接工		箇所	2	
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工	18-8-40BB	箇所	1	
仮設ケーシング損料等		式	1	
〃		(t)	(1.60)	
ケーシング撤去工		箇所	1	

M.648-2-1 到達立坑(ケーシング立坑)築造工集計表　夜間

名　　称	種　　別	単位	数　量	摘　要
現場発生品・支給品運搬		回		
路面覆工				
円形覆工板設置工	φ1800	箇所	1	
円形覆工板撤去工	φ1800	箇所	1	
円形覆工板開閉工	φ1800	回		
円形覆工板賃料等	φ1800	式	1	

土 工(M.648-2-1 到達立坑)

1.コンクリート（埋戻）

	π/4	×	1.80^2	×	3.321					=	8.451	
（控除分）												
ﾏﾝﾎｰﾙ底版	π/4	×	1.45^2	×	0.150					=	(-)0.248	
ﾏﾝﾎｰﾙ躯体,直壁（Ⅰ種）	π/4	×	1.40^2	×	(3.321	-	0.150	)		=	(-)4.881	
HP250管	π/4	×	0.360^2	×	0.200	×	1			=	(-)0.020	
									計	=	(-)5.149	
V =	8.451	-	5.149							=	3.302	m^3 3.30

2.埋戻（RC-40）

	π/4	×	1.80^2	×	(1.500	-	0.25	)		=	3.181	
（控除分）												
ﾏﾝﾎｰﾙ直壁	π/4	×	1.40^2	×	0.729					=	(-)1.122	
ﾏﾝﾎｰﾙ斜壁	π/4 ×	(	0.90^2	+	1.40^2)	×	1/2	×	0.52	=	(-)0.566	
									計	=	(-)1.688	
V =	3.181	-	1.688							=	1.493	m^3 1.49

3.路盤（RC-40）			
	π/4 × 1.800^2	= 2.545	m^2 2.55
4.発生土運搬工			
	π/4 × 1.80^2 × (4.971 − 0.050)	= 12.522	m^3 12.52
4.発生土運搬工　土砂			
	π/4 × 1.80^2 × (4.971 − 1.721 − 0.05)	= 8.143	m^3 8.14
5.発生土運搬工　軟岩			
	π/4 × 1.80^2 × 1.721	= 4.379	m^3 4.38

M.648-2-1 到達立坑

1.鋼製ケーシング存置		φ1800							m
	4.900 －	1.429					=	3.471	3.47
（参考割付）先端ケーシング	L=	2.40m	2.40 ×	1 ×	0.739t/m	=	1.774t		
中間ケーシング	L=	1.50m	1.50 ×	1 ×	0.739t/m	=	1.109t		
最終ケーシング	L=	1.00m	1.00 ×	1 ×	0.739t/m	=	0.739t		
仮設ケーシング	L=	2.00m	2.00			=	1.603t		
					計	=	5.225t		
2.土質別掘削長・積込工									
粘性土(N≦5)						=	0.600		m 0.60
粘性土(5<N≦30)						=	—		m —
砂質土(N≦30)						=	1.800		m 1.80
砂質土(30<N≦50)						=	—		m —
礫質土(N≦30)						=	0.300		m 0.30
礫質土(30<N≦50)						=	—		m —
砂質土(50<N)						=	0.500		m 0.50
礫質土(50<N)						=	—		m —
玉石混じり土(200mm～300mm未満)						=	—		m —

軟岩Ⅰ		=	1.721	m 1.72
	計		4.921	
3.圧入深				
4.921		=	4.921	
4.ケーシング引上げ工				
		=	―	m ―
5.機械設置撤去工				回
		=		
6.機械退避再設置工				回
		=		
7.ケーシング溶接工				
m 5.700 ×	箇所 2	=	11.40	箇所 2
8.底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ工				
厚 0.150 m π/4 × 1.80^2 × 0.150		=	0.38	箇所 1

9.仮設ケーシング										式
	φ	1,800		2.00 m				=	1.000	1
								=	1.603	
10.ケーシング撤去工										
ケーシング切断										箇所
π	×	1.800	+	(1.500 −	0.071)×	4		=	11.371	1
スクラップ(撤去)										
ケーシング		1.429	×	0.739 t/m				=	1.056	
鏡切り		π/4	×	(0.360 +	0.10)^2 ×	{0.739 t/m				
			/	(π ×	1.816)} ×	1		=	0.022	
鏡切り		π/4	×	(0.360 +	0.10)^2 ×	{0.818 t/m				
			/	(π ×	2.016)} ×	1		=	0.021	
							合計	=	1.099	
11.現場発生品・支給品運搬										回

12.路面覆工		
2-1.円形覆工板設置工	φ1800	1 箇所
2-2.円形覆工板撤去工	φ1800	1 箇所
2-3.円形覆工板開閉工	φ1800	回
2-4.円形覆工板賃料等	φ1800	1 式

推進HP250mm組立２号マンホール設置工
市単独工事

推進HP250mm(路線648-2)組立2号マンホール設置工 集計表　　夜間

工 種	名 称	種 別	算 式	単位	数 量
2号組立マンホール	人孔鉄蓋	受枠共 T-25		組	1
		受枠共 T-14		組	—
				組	—
	底 版	(Ⅰ種)		個	1
	管取付壁	H=900 (Ⅰ種)		個	—
		H=1200(Ⅰ種)		個	—
		H=1500 (Ⅰ種)		個	—
		H=1800 (Ⅰ種)		個	—
		H=2100 (Ⅰ種)		個	1
		H=2400 (Ⅰ種)		個	—
	直 壁	H=600 (Ⅰ種)		個	—
		H=900 (Ⅰ種)		個	—
		H=1200(Ⅰ種)		個	—
		H=1500(Ⅰ種)		個	—
		H=1800(Ⅰ種)		個	1
		H=2100(Ⅰ種)		個	—
		H=2400(Ⅰ種)		個	—

推進HP250mm(路線648-2)組立2号マンホール設置工 集計表　　夜間

工 種	名 称	種 別	算 式	単位	数 量
	斜 壁	H=300		個	－
		H=450		個	－
		H=600		個	1
	FRP製 中間スラブ	φ1200		個	－
	調整リング	H=50		個	1
		H=100		個	－
		H=150		個	－
	無収縮モルタル		π/4×(0.82^2-0.60^2)×　0.001　＝　0.000	m3	－
	設置工	H=4.0m以下		箇所	－
		H=4.0～5.0m		箇所	1
		H=5.0～6.0m		箇所	－
		H=6.0～7.0m		箇所	－
		H=7.0m～		箇所	－
	底部工	2号組立マンホール用		箇所	1

底部工(2号組立マンホール用)φ250

1箇所当り

1.インバートコンクリート

π/4 × 1.20^2 × (0.22 + 0.25 / 2)

\- π/8 × 0.25^2 × 1.20 ＝ 0.361

0.36 m^3

2.モルタル上塗り

π/4 × 1.20^2 - 0.25 × 1.20

＋ π × 0.25 / 2 × 1.20 ＝ 1.302

1.30 m^2

付帯工数量（推進工法HPφ250）

市単独工事

種　別	算　　式	数　量
	立坑八角形切断	

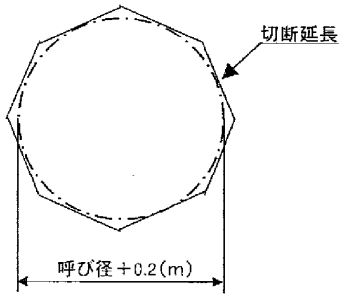


図 3.2－2　八角形切断要領図

表 3.2－4　切断延長(L)(参考例)

呼び径(D)	切断延長(m)
1500	6.0
1800	7.0
2000	7.5
2500	9.5
3000	11.0

L≒(D＋0.2)tan(22.5°)×8(m)

舗装撤去工	1.舗装版切断工		
	立坑部（昼間）		
	到達立坑M648-2-1（φ1800）　試掘（2）にて計上		
	影響範囲（昼間）		
	M648-2-1付近		
	L= 3.50 ＋ 10.00	= 13.50 m	13.50 m
	2.舗装版破砕工		
	舗装版破砕工(2)		
	立坑部（夜間）		
	到達立坑M648-2-1（φ1800）		
	(1.80+0.2)×tan(22.5°)×1.00×1/2×8	= 3.31 ㎡	

種　別	算　式		数　量
	影響範囲（夜間）		
	M648-2-1付近		
	A= 別紙舗装版破砕面積計算書参照	= 141.50 ㎡	
		計 = 144.81 ㎡	144.81 ㎡
	3.殻運搬(2)		
	V= 3.31 × 0.03 ＋ 141.50 × 0.05 －		
	3.31 ×(0.05 － 0.03)	= 7.11 ㎥	7.11 ㎥
	4.建設廃棄物受入れ料金		
	V= 7.11	= 7.11 ㎥	7.11 ㎥
舗装仮復旧工			
	1.表層(3)		
	立坑部（夜間）　再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t=3cm		
	到達立坑M648-2-1（φ1800）		
	(1.80+0.2)×tan(22.5°)×1.00×1/2×8	= 3.31 ㎡	3.31 ㎡
舗装復旧工			
	1.不陸整正（補足材t=1cm）		
	影響範囲（夜間）　RC-40		
	M648-2-1付近		
	A= 別紙舗装工面積計算書参照	= 141.50 ㎡	141.50 ㎡

種　別	算　式		数　量
	2.表層(2)		
	影響範囲（夜間）　再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t=5cm		
	M648-2-1付近		
	A= 別紙舗装工面積計算書参照	= 141.50 ㎡	141.50 ㎡
区画線工			
	1.溶融式区画線(1)　（夜間）		
	実線　白色　W=15cm　外側線		
	L= 11.70 × 2.00	= 23.40 m	23.40 m

舗 装 版 破 砕 面 積 計 算 書

測点	距離(m)	幅(m)	面積(m2)	測点	距離(m)	幅(m)	面積(m2)
自：				自：			
至： M648-2-1付近				至：			
自： No.0		10.10		自：			
至： No.0+5.3	5.30	5.50	41.3	至：			
自： No.0+5.3		4.00		自：			
至： No.1	14.70	4.30	61.0	至：			
自： No.1		4.30		自：			
至： No.1+4.5	4.50	4.30	19.4	至：			
自： No.1+4.5		3.70		自：			
至： No.1+10.0	5.50	3.50	19.8	至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
合計	30.0		141.5	合計			

舗 装 工 面 積 計 算 書

測点	距離(m)	幅(m)	面積(m2)	測点	距離(m)	幅(m)	面積(m2)
自：				自：			
至： M648-2-1付近				至：			
自： No.0		10.10		自：			
至： No.0+5.3	5.30	5.50	41.3	至：			
自： No.0+5.3		4.00		自：			
至： No.1	14.70	4.30	61.0	至：			
自： No.1		4.30		自：			
至： No.1+4.5	4.50	4.30	19.4	至：			
自： No.1+4.5		3.70		自：			
至： No.1+10.0	5.50	3.50	19.8	至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
合計	30.0		141.5	合計			

単　位　数　量　計　算　書

補助対象工事

細　別	試掘調査工(1)	規　格	両発進立坑M649-1 (φ2000) H=1.5m	10.0　箇所当り	
名　称	算　式			単位	数　量

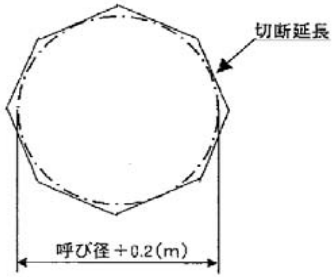


図 3.2—2　八角形切断要領図

表 3.2—4　切断延長(L)(参考例)

呼び径(D)	切断延長(m)
1500	6.0
1800	7.0
2000	7.5
2500	9.5
3000	11.0

L≒(D＋0.2)tan(22.5°)×8(m)

舗装版切断工	上記表より　7.5×10	＝	75.00	m	75.00
舗装版破砕(1)	(2.00+0.2)×tan(22.5°)×1.10×1/2×8×10	＝	40.10	m2	40.10
殻運搬(1)	40.10×0.05	＝	2.01	m3	2.01
建設廃棄物受入れ料金		＝	2.01	m3	2.01
機械掘削	40.10×1.15	＝	46.12	m3	46.12
人力掘削	40.10×0.30	＝	12.03	m3	12.03
機械埋戻(流用土)	40.10×1.47	＝	58.95	m3	58.95
機械埋戻(RC-40)	(58.95/0.9-(46.12+12.03))	＝	7.35	m3	7.35
表層工(1)	t=3cm	＝	40.10	m2	40.10

単　位　数　量　計　算　書

夜間　　市単独工事

細　別	試掘調査工(2)	規　格	到達立坑M648-2-1 (φ1800) H=1.5m	10.0	箇所当り

名　称	算　式			単位	数　量

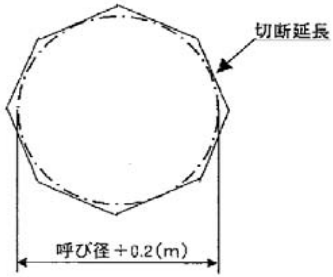


図 3.2−2　八角形切断要領図

表 3.2−4　切断延長(L)(参考例)

呼び径(D)	切断延長(m)
1500	6.0
1800	7.0
2000	7.5
2500	9.5
3000	11.0

L≒(D＋0.2)tan(22.5°)×8(m)

舗装版切断工	上記表より　7.0×10	＝	70.00	m	70.00
舗装版破砕(2)	(1.80+0.2)×tan(22.5°)×1.00×1/2×8×10	＝	33.14	m2	33.14
殻運搬(2)	33.14×0.05	＝	1.66	m3	1.66
建設廃棄物受入れ料金		＝	1.66	m3	1.66
機械掘削	33.14×1.15	＝	38.11	m3	38.11
人力掘削	33.14×0.30	＝	9.94	m3	9.94
機械埋戻(流用土)	33.14×1.47	＝	48.72	m3	48.72
機械埋戻(RC-40)	(48.72/0.9-(38.11+9.94))	＝	6.08	m3	6.08
表層工(3)	t=3cm	＝	33.14	m2	33.14

単　位　数　量　計　算　書

市単独工事

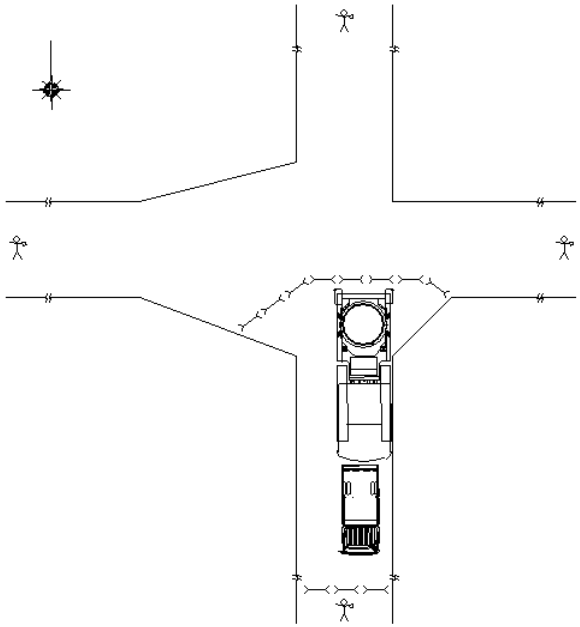
細　別	役務費	規　格		1　式当り	
名　称	算　式			単位	数　量
借地料	土地価格 円/㎡　×　/　＝　135 借地面積　月数 135円/㎡/月　×　× 135 円/㎡/月 54,000			円	

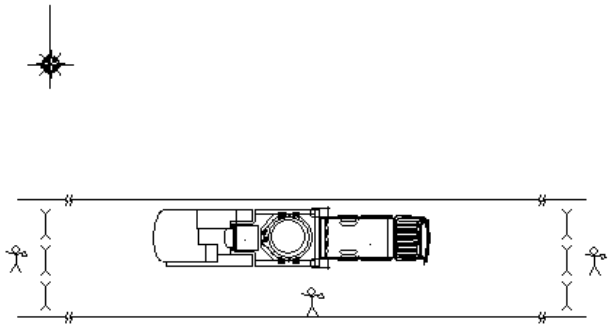
単　位　数　量　計　算　書

市単独工事

細　別	共通仮設費（役務費）	規　格		1　式当り	
名　称	算　式			単位	数　量
生ｺﾝｸﾘｰﾄ料金 割増基本料金	深夜			回	

交通誘導警備員配置図





工　種	路　線　番　号		配置人員A	配置人員B
推進工(発進・到達) 立坑工(発進・到達) マンホール工 舗装撤去工(立坑部) 舗装仮復旧工	649	昼間	--	4人
推進工(発進) 坑口工(発進)	648-2			
舗装撤去工 舗装復旧工 区画線工	649	夜間	--	4人

工　種	路　線　番　号		配置人員A	配置人員B
舗装版撤去工(切断)	648-2	昼間	--	3人
推進工(到達) 立坑工(到達) マンホール工 舗装撤去工 舗装仮復旧工 舗装復旧工 区画線工	648-2	夜間	--	3人

特　記　仕　様　書　（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
共通	共通	☑ 本工事の施工にあたっては、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成２８年７月）に準じて行うものとする。 ☑ 津市工事請負契約約款、図面及び別紙特記仕様書（施工条件明示一覧表）並びに特記事項は、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成２８年７月）に優先する。 ☑ 本工事はすべて設計図書（図面、仕様書並びに現場説明書及び現場説明に対する質問解答書を含む）によるほか、津市契約規則及び津市建設工事執行規則により執行する。 ☑ 設計図書において疑義が生じた場合は監督員の指示による。
	施工計画	☑ 品質及び出来形の基準値・規格値について、三重県公共工事共通仕様書で定めのない工種は、監督員との協議による。 ☑ 選任を必要とする作業においては、作業主任者等を配置し、必要な資格者一覧を作成するとともに免許の写しを提出するものとする。 ☑ 工事中の安全確保のため、労働安全に結びつく労働者が保有する資格者（クレーン運転士、玉掛作業者など）の一覧を作成しその資格証の写しを提出するものとする。
	施工体制台帳	☑ 受注者は工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。
	工事測量	☑ 施工前に、基準点、KBM、縦横断面及び工事区間内における境界の確認測量を行い、その結果、設計図書と差異が生じている場合には監督員に報告するものとする。 ☐ 工事区間内の境界は、受注者の責任において原形復旧できる資料を作成、保存し、調査資料は監督員へ１部提出するものとする。
	施工	☑ 契約書、設計書及び仕様書に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取合いのはつり・補修・復旧は、受注者の負担で処理するものとする。 ☑ 工事中（養生中を含む）の隣接家屋の乗り入れについては、所有者と十分に協議の上、必要に応じ、鉄板等にて対応するものとする。 ☐ 排水構造物の施工については、常時通水可能な状態を確保し、異常時には臨機の措置を講じるものとする。
工程	工程	☑ 本工事の工期は、休日、雨天のほか、社会的制約条件による要因を考慮してのものである。
	関係機関協議	☑ 施工前、ゴミ置場等施工上移設が生じる場合は、所有者、関係自治会等調整し移設場所を確定し、回覧等により周知徹底を行うものとする。他の物件で移設が生じる場合も、同様の扱いとする。 ☑ 受注者は、工事着手前はもとより、工事期間中を通じて、必要の都度、工事内容を地元住民及び通行人等関係者に周知し、工事への協力を求めるための文書を配布するなど必要な措置を講ずるものとする。 ☑ 地下埋設物の対応について、各管理者と監督員の立会のもと、試掘調査を行うものとする。 ☑ 施工箇所付近に占用物件が予想される場合には、工事施工に先立って地下埋設（上空占用を含む）の詳細情報を関係機関から調査収集し、受注者より各管理者と現地立会を行うなど、施工に際し十分に協議確認を行うものとする。 ☑ 地下埋設物及び上空占用物を誤って切断した場合の緊急時の対策として、必ず監督員まで詳細を報告し、速やかに関係機関へ連絡を取るとともに周辺住民に対しても適切な処置を行うものとする。 ☑ 他の工事等と重複する場合も考えられるため、施工時期や交通規制等に綿密な調整を図り、十分な配慮をもって施工するものとする。
	官公庁への手続き等	☑ 交通障害に伴う道路使用許可の手続き、消防への工事届け等を速やかに行うものとする。なお、道路使用許可申請にかかる手数料は、受注者の負担とする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年7月

特　記　仕　様　書　（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
用地・補償関係	事業損失	□ 家屋事前調査は、調査前に対象住民への周知を行い、調査後に工事着手するものとする。 ☑ 受注者の責における金銭的補償等は、受注者の責任において適切に処理するものとする。補償対象者より領収書、承諾書等を徴収し、監督員に報告するものとする。ただし、その内容によっては、市と受注者が協議し、市が処理する場合もある。
	民地の保全	☑ 官民若しくは民民の境界を示すもの（杭、鋲、プレート等）が発見された場合は、施工前に監督員に報告するものとする。 ☑ 工事により境界杭等が破損、亡失した場合は、工事完了後復元を行うものとする。その際には、関係者と立会、承認を得るものとする。
安全対策	工事中の安全確保	☑ 施工箇所において、通学路であった場合は、対象の学校と十分協議をし、工程の調整を図るものとし、通学者の安全を確保するものとする。 ☑ 資機材の搬出入と通行時間は適切な時間帯に行い、沿線住民等への周知を図るものとする。これにより難い場合は、関係自治会等と協議を行うものとする。 □ 地山掘削・床掘時は、既設構造物に損傷が出ないように、適切な措置を行うものとする。また、万が一損傷を与えた場合には、受注者の責において対処するものとする。 □ 図示してある掘削及び床掘については、計算用に用いた線であり、施工段階では各安全法令を遵守し施工状況、地下水等を考慮し現場にあわせた勾配等、対策を講じて施工するものとする。 ☑ 工種（全工種）について、施工日の即日開放を原則とする。 ☑ 工種（区画線工）について、事前に（津警察署）と立会を行い、確認後、施工を行うものとする。 ☑ 現場にて使用する各種建設機械は、持込者や点検・整備・維持管理状況が把握できるよう、受注者において書類により整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。 ☑ 現場において設置する仮設工は、設置完了時や使用中の点検及び管理についてチェックリスト等を活用して実施・整理し、監督員もしくは検査員が求めた際には提示すること。 ☑ 現場代理人は、豪雨、出水、その他の天災に対しては、平素から気象情報などについて十分な注意を払い、常にこれに対処できる準備をしておくものとする。 ☑ 工事中は、路面に段差や小構造物等突起物がないよう仮舗装等で十分なすり付けを行い、毎日の作業終了後工事現場内を十分に調べ、危険な箇所はその日のうちに補修を行うものとする。
	交通安全管理	☑ 工事の施工に伴って、工事車両の出入口及び交差道路に対し、一般交通の安全誘導が必要となる箇所には、交通の誘導・整理を行う者（以下「交通誘導警備員」という）を配置し、公衆の交通の安全を確保するものとする。 ☑ 交通誘導警備員のうち１人は有資格者（平成１７年警備業法改正以降の交通誘導警備業務にかかる１級又は２級検定合格者）または、交通の誘導・整理の実務経験３年以上の者を配置するものとする。 ☑ 受注者は、交通誘導警備員を雇用するにあたり、その警備会社と雇用期間中等労働条件並びに傷害保険等に関する契約書を締結し、その契約書（写し）を監督員に提出すること。また、交通誘導警備員の配置者一覧表（資格・実務経験年数を明示したもの）及び配置者名の明記された伝票を監督員へ提示するものとする（但し、監督員が提出を求めた場合は提出するものとする）。 ☑ 交通誘導警備員に一日一日の工事（どこまで進入できるか等）を十分把握させ、地元車両の出入り等、交通整理に円滑な処置がとれるようにするものとする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特　記　仕　様　書　（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
環境対策	環境対策	☑ 現場施工及び、現場外走行時の防塵対策については、周囲に粉塵等の影響が無いよう対策を講じ、通行及び人家に対し十分配慮すること。万が一被害が生じた場合は、受注者の責において解決にあたるものとする。 ☑ 土粒子を多量に含み、排水施設等に悪影響を及ぼすと考えられる放流については、沈砂または濾過施設を通して放流するものとする。 ☑ 受注者は産業廃棄物の処理を委託する際、運搬については産業廃棄物収集運搬業者等と、処分については産業廃棄物処分業者等と、それぞれ個別に直接契約し、その契約書（写し）及び収集運搬業・処分業の許可証（写し）を監督員に提示もしくは提出すること。 ☑ 廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）は産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供し、また受注者は、処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員が提示を求めた場合は提示するものとする。
資料作成	提出書類	☑ 工事日誌については、監督員が指示した場合、提出するものとする。 ☑ 完成写真は、着手前・施工中・完成時に、起点及び終点において必ず同一方向となるように撮影し、３枚１組として、工事写真帳の上段・中段・下段に整理し、完成写真として提出するものとする。（提出部数２部　用紙サイズ：Ａ４） ☑ 工事完成報告書の提出部数は２部とする。 ☑ 受注者は、工事に使用する材料の品質を証明する資料を受注者の責任と費用負担において整備し、使用前に監督員に提出し、確認を受けるものとする。 ・アスファルト混合物（事前認定審査を受けた混合物の認定書の写し）、生コンクリート（製造会社の材料試験結果、配合の決定に関する確認資料）、購入土、砕石（新材）等 ※その他材料に関する資料についても原則、全て提出するものとするが、主たる材料以外で使用量が少量の場合は資料の提出について監督員と協議できるものとする。
	部分下請負通知書	☑ 受注者は、工事の一部分において下請負させる場合は、全て部分下請負通知書を当該下請負業者の施工開始日までに監督員に提出するものとする。部分下請負通知書には下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付するものとする。なお、建設業にない下請負の場合、書面上の主任技術者を作業責任者等と読み替え、下請業者に当該業務の資格者証の写しを添付するものとする。 ☑ 特定建設業者で下請負金額の総額が、建設業法第３条第１項第２号の政令で定める金額以上の場合、受注者は、本工事をつかさどる監理技術者の資格証明書の写しを提出するものとする。
支払いに関する事項	前金支払いに関する事項	☑ 請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、契約金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特　記　仕　様　書　（共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
その他	名札	☑ 受注者は、監理技術者、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。 ＜名札の例＞ **主任・監理技術者** 写　真 2cm×3cm 程度 氏　名　○○　○○ 工事名　○○○○工事 工　期　自○○年○○月○○日 至○○年○○月○○日 会　社　○○建設株式会社　印 注１）用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。 注２）所属会社の社印とする。
	部分使用	☐ 部分使用箇所（　　） ☐ 部分使用時期（　　） ☐ 部分使用目的（　　）
	部分引渡し	☐ 部分引渡し指定部分（　別途説明書に記載　） ☐ 部分引渡し時期（　　）
	巡回	☑ 当工事は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において工事中の施工状況の確認等を行う現場パトロールの対象となる。
	その他	☐

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特　記　仕　様　書　（下水道工事共通編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
補償関係	事業損失	□ 家屋調査については、主任技術者（監理技術者）の管理のもと、調査に従事するもの（補助者を除く）として、建築士法（昭和２５年法律第２０２号）第２条に規定する建築士に定める資格を有するものをあてるものとする。ただし、監督員がこれと同等の知識及び能力を有するものと認めたものについては、これをもって足りる。身分証明書の交付については身分証明書交付願を契約締結後速やかに監督員に提出し、身分証明書交付後家屋調査にかかるものとする。 □ ウェルポイント工の施工前に現場周辺に使用中の井戸がないか調査を行い、井戸涸れ等、水位の変化に細心の注意を払うものとする。
工事施工関係	施工管理	□ 開削埋戻しの現場の品質管理については、現場密度の測定（三重県公共工事共通仕様書品質管理基準及び規格値の道路土工）によるものとする。試験は、延長１００ｍ毎に管理することとし、試験位置については埋戻し深の１／２程度の位置とし、試験頻度は１回（３試料）以上とする。また、試料採取位置については、測定位置付近で縦断方向に３試料を測定することとする。費用は受注者の負担とする。 □ 立坑埋戻しの現場の品質管理については、埋戻し深が５ｍ未満の立坑の試験位置は、埋戻し深の１／２程度の位置及び埋戻し天端の２箇所とする。試験頻度は１回（３試料）以上とする。埋戻し深が５ｍ以上の立坑の試験位置は、概ね均等な間隔となるよう設定する。試験頻度は３ｍにつき１回（３試料）以上とする。費用は受注者の負担とする。
	工事材料	□ 砂基礎材の規格については、最大粒径20㎜以下、且つ0.075㎜ふるい通過質量百分率0～20%以下とする。 □ 埋戻し材料については、現地発生土が埋戻し材料に適していると判断された場合は、流用土に変更するものとする。
	公共桝	□ 受注者は、公共桝を設置する工事がある場合は、申請者、又は使用者の承諾を得て工事に着手するものとし、工事による迷惑を最小限にするよう努めるものとする。 □ 本工事において設置する各宅地等の公共桝について、原則として公共桝設置位置申請書等に基づき設置するものとする。なお、施工前に必ず申請者に設置位置等を再度確認したのち施工するものとする。 □ 設置位置等について変更希望があった場合は、監督員に報告し指示を受けるものとする。 □ やむを得ず管止めとなる場合は、施工前に監督員と協議し、申請者に説明したのちに施工するものとし、現地に管止めの位置がわかるようにピン等で表示をしておくとともに、別途指定の資料及び写真（管止め調書）を提出するものとする。 □ 公共桝設置位置申請書等については、取扱いに十分注意し、みだりに他人に知らせたり、不当な目的に使用してはならない。また、工事終了後速やかに津市に返却または引き渡すものとする。
	地下水位低下工	□ ウェルポイントの設置期間については、本工事に伴う占用物件の移設工事を含めた期間であるため、着手前に関係機関と十分協議を行い、工事進捗の円滑化を図るものとする。
資料作成	提出書類	☑ 管渠敷設後は、テレビカメラにて管内を確認し成果品をＤＶＤ－Ｒにて提出すること。なお、漏水等が発生された場合は、速やかに監督員まで報告し、指示を仰ぐものとする。
その他		□

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成30年7月

特　記　仕　様　書　（下水道推進工事編）

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
工事施工関係	推進工	☑ 本工事は、掘進土質が軟岩想定であり、泥土圧方式一工程式吸引排土方式で、泥土の圧力を管理しながら安全に管渠を布設するものである。 ☑ 推進機は、土質に適合し十分安全でかつ能率的な構造、機種とする。又、受注者は本体並びに附属する機械設備の設計図、仕様書等を提出し監督員の承諾を得るものとする。 ☑ 事前に土質を十分把握して、切羽の状態に合わせて最も適した先端構造としなければならない。 ☑ 添加材注入は、掘進時に添加剤を切羽面に注入し、掘削土砂の塑性流動化をはかり切羽の安定を保持しながら掘削を行うものとする。 ☑ 滑材注入は、管と地山との空隙に推進と併せて特殊グラウトを注入して地盤沈下を防止して、かつ管の摩擦を減少させ、接合部の漏水防止を図り、常に土圧バランスを満足させるものとする。 ☑ 注入に当たっては、注入目的を達成させるため、標準配合を検討し予め監督員の承諾を受けるものとする。 ☑ 注入機械は、注入量及び注入圧に対し余裕のあるものを使用するものとする。また、注入器具は、注入中故障のないよう、整備点検を確実にしておくものとする。 ☑ 推進工事の施工においては、推進工事技士を配置するものとする。また、推進工事技士資格者証の写しを提出するものとする。 ☑ 管の押し込みに対する推進機構は、押込力をよく検討し、安全で十分余裕のあるものとする。 ☑ 管の押し込みにあたっては、立坑の発進口及び到達口に坑口工を設け、土砂及び地下水の流出、注入材の漏れがないよう施工するものとする。 ☑ 推進機の掘削にあたっては、切羽部周辺の地盤を緩めないように、掘削の状況を常に把握し、適切な推進速度で施工するものとする。 ☑ 推進掘削に先立ち、地上に沈下測点を設け、推進中及び推進前後の一定期間定期的に沈下量を測り、記録しておくものとする。 ☑ 泥土処理に当たっては、周辺へ飛散しないよう留意すると共に、廃液の貯留設備を完備し速やかに処理するものとする。
	立坑工	☑ 「道路土工　各種指針」、「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針解説」を遵守し、立坑構造及び推進工事において、住民に不安等を与えないよう最善の努力をするものとする。 ☑ 立坑施工に当たっては、地下埋設物その他施設の調査に基づき、監督員と協議のうえ位置を決定するものとする。但し、止むを得ずこれら施設の移設又は撤去の必要が生じた場合は、管理者と協議しその指示に従うものとする。 ☑ 立坑の土留め工法に関しては任意とするが、工事着手前に工法、強度計算書等その他必要書類を提出し、監督員の承諾を受けた後施工するものとする。 ☑ 立坑の施工の際、沿道の家屋等に損害を与えないよう十分に検討するとともに、必要に応じ保安要員を配置させ事故防止に努めるものとする。
	地盤改良工	□ 立坑部の薬液注入は、地質その他施工条件を検討の上、十分な地盤改良を行うものとする。また、薬液注入工は、二重管複相タイプ溶液型とする。 □ 工事着手前、工事中及び完了後において、地下水位、水質の調査を「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」の規定に基づき、既設井戸又は観測井戸において行い、影響が出ないよう十分調査をして、影響が出るようであれば対策を講じるものとする。
	調査計画等	☑ 工事施工に先立ち、地域の環境、地質その他施工条件を十分検討し、綿密な施工計画を立て監督員の承諾を受けるものとする。 ☑ 発進、到達立坑及び作業区域には、適正なフェンス及び門扉等を設け、関係者以外の者は作業区域内に立ち入り出来ない措置を講ずるものとする。 ☑ 到達立坑には、作業上やむを得ない場合を除き、覆工板等を設置し交通に支障のでない措置を講ずるものとする。
その他		☑ 推進施工前に試掘調査を行い、地下埋設物の確認を行うこと。 ☑ 立坑については、円形覆工板による開放となるが、通行上安全な措置を取ること。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
工程関係	☐ 別途工事との工程調整が必要あり （別途工事名：　　）	☐ 調整項目（ ☐ 資材等の流用 ☐ 仮設及び工事用道路等の調整 ☐ 建設機械等の調整 ☐ 施工順序の調整 ☐ その他（　　） ☐ 別途協議 ）
	☐ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	☐ 制限する工種名（夜間に施工する全ての工種　　） 施工時期及び施工時間（　　） 施工方法（　　）
	☐ 工期	☐ 工期は、繰越手続きが完了後、（　　年　　日） までに変更します。
	☐ 他機関との協議が未完了	☐ 協議が必要な機関名（　　） 協議完了見込み時期（　　）
	☐ 占用物件との工程調整の必要あり	☐ 占用物件名（☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（　　）） ☐ その他（　　）
	☐ その他（　　）	☐ その他（　　）
用地関係	☐ 用地補償物件の未処理箇所あり	☐ 未処理箇所（ ☐ 別添図 ☐ №　～№　 ☐ 別途協議 ） ☐ 完了見込み時期（ ☐ 平成　年　月頃 ☐ 別途協議 ）
	☐ 仮設ヤードの有無	☐ 仮設ヤード（ ☐ 官有地 ☐ 民有地 ☐ その他（　　） ☐ 別途協議 ） ☐ 仮設ヤード使用期間（　　） ☐ 仮設ヤードからの運搬距離（Ｌ＝　km） ☐ 使用条件・復旧方法（　　）
	☐ その他（　　）	☐ その他（　　）
公害対策関係	☑ 施工方法の制限あり	☑ 制限項目 （ ☐ 騒音 ☐ 振動 ☐ 水質 ☐ 粉じん ☑ 排出ガス ☐ その他（　　）） ☐ 施工方法等（ ☐ 指定工法名（　　） ☐ その他（　　） ☐ 別途協議 ） ☐ 施工時期 （　　）
	☑ 事業損失防止に関する調査あり	☑ 調査項目 （ ☐ 騒音測定 ☐ 振動測定 ☐ 水質調査 ☐ 近接家屋の事前・事後調査 ☐ 地盤沈下測定 ☐ 地下水位等の測定 ☑ その他（試掘調査工） ☐ 別途協議 ） ☑ 調査方法 （ ☐ 別途資料 ☐ その他（　　） ☑ 別途協議 ）
	☐ その他（　　）	☐ その他（　　）
安全対策関係	☑ 交通安全施設等の指定あり	☐ 交通安全施設等の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（　　） ☐ 別途協議 ） ☑ 交通管理要員の配置 （ ☑ 別途図面 ☐ その他（　　） ☐ 別途協議 ） ☐ 指定路線 ☑ 指定路線以外 ☑ 配置人員数（３又は４人） （うち交通誘導警備員Ａ（0人）） （注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、指定路線以外で交通誘導警備員Ａが配置できない場合は変更の対象とする。） ☑ 交通管理要員の配置時間（別途協議） ☑ 交通管理要員の配置期間（別途協議） ☑ 交通管理要員配置の対象工種（別途図面）
	☑ 近接施設等に対する制限	☑ ・近接公共施設 （ ☐ 鉄道 ☑ 電気 ☑ 電話 ☑ 水道 ☑ ガス ☐ その他（　　）） ・近接施設 （ ☑ 擁壁（　　） ☐ ブロック塀 ☐ 家屋 ☐ その他（　　）） ・現地の状況を適切に把握して施工を行うこと。 ☐ 工法制限あり ・制限を受ける工種 （　　） ・制限内容 （　　）
	☐ 土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり	☐ 安全防護施設等の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（　　） ☐ 別途協議 ） ☐ 保安要員の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（　　） ☐ 別途協議 ）
	☑ 現場での安全確保（自主施工の原則）	☑ 受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。 ☑ 設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。
	☐ その他（　　）	☐ その他（　　）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成３０年７月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
工事用道路関係	□ 一般道路（搬入路）の使用制限あり □ 仮設道路の設置条件あり	□ 経路及び使用期間の制限内容　（ □ 別途図面　□ その他（　　）　□ 別途協議　） □ 使用中及び使用後の措置　（ □ 別途図面　□ その他（　　）　□ 別途協議　） □ 用地及び構造　（ □ 別途図面　□ その他（　　）　□ 別途協議　） □ 安全施設　（ □ 別途図面　□ その他（　　）　□ 別途協議　）
	□ その他（　　）	□ その他（　　）
仮設備関係	□ 仮設備の設置条件あり	□ 使用期間及び借地条件　（ □ 別添図等　□ その他（　　）　□ 別途協議　） □ 転用あり（　　回） □ 兼用あり（　　） □ その他（　　）
	□ 仮設物の構造及び施工方法の指定	□ 構造及び設計条件　（ □ 別添図等　□ その他（　　）　□ 別途協議　） □ 施工方法（　　）
	□ その他（　　）	□ その他（　　）
残土・産業廃棄物関係	☑ 残土処分（自由処分） □ 残土処分（指定処分・他工事流用）	□ 残土処分地（ □ 別途資料　□ その他（　　）　□ 別途協議　）　運搬距離（　　） □ 処分地の処理条件あり　（ □ 押土整地　□ その他（　　）））
	☑ 産業廃棄物の処理条件あり	☑ 産業廃棄物の種類　（ □ コン塊　☑ アス塊　□ 木材　☑ 汚泥　□ その他（　　）） □ 産業廃棄物の処分地　（ ☑ 再生処分場（　　）　□ 最終処分場（　　）　□ 別添図書 □ その他（　　）　□ 別途協議　） 【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目（　　）に記入のこと。】 □ 処分場の受入条件　（　　） ☑ 舗装切断時の排水処理 アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。
	□ その他（　　）	□ その他（　　）
工事支障物件関係	☑ 工事支障物件あり	☑ 支障物件名　（ □ 鉄道　□ 電気　□ 電話　☑ 水道　☑ ガス　□ 有線　□ その他（　　） ☑ 移設時期　（ □ 平成　　年　　月　頃　☑ 別途協議） □ 防護　（　　）
	□ その他	□ その他（　　）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成３０年７月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
薬液注入関係	☐ 薬液注入工法等の指定あり	☐ 設計条件（　　）　工法区分（二重管ストレーナー複相式）　材料種類（無機）　施工範囲（図面参照） ☐ 削孔数量（数量計算書参照）　注入量　（数量計算書参照）　その他　（　　）
	☐ 提出書類あり ☐ 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認	☐ 工法関係（施工計画書）　材料関係（使用材料一覧表）
	☐ その他（　　）	☐ その他（　　）
再生材使用関係	☑ 再生材使用の指定あり	☑ 再生材の種類（　☑ 再生Ａｓコン　☐ 再生路盤材　☑ 再生クラッシャーラン　☐ 道路用盛土材　☐ 再生コン砂　） ☑ 再生材が使用出来ない場合の措置（　☐ 新材に変更　☐ その他（　　）　☑ 別途協議　）
	☐ 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験）	☐ 再生コンクリート砂（１購入先当たり１検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。）
	☑ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について	☐ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議。 （認定製品の品名：　　） 【注：認定製品の品名欄については、設計単価表の品名を記入すること】 ☑ 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 （認定製品の品名：　間伐材製工事用バリケード・看板・標示板　）
	☐ その他（　　）	☐ その他（　　）
そ　の　他	☐ 工事用機材の保管及び仮置きの必要あり	☐ 保管場所（　　）　期間（　　）　その他（　　）
	☐ 現場発生品あり	☐ 品名（　　）　数量（　　）　保管場所（　　）　その他（　　））
	☐ 支給品あり	☐ 品名（　　）　数量（　　）　引渡場所（　　） ☐ 時期（平成　　年　　月　　日）　その他（　　）
	☐ 盛土材等工事間流用あり	☐ 運搬方法（　☐ 受注者で運搬　☐ 受注者以外で運搬　☐ 別途協議　☐ その他（　　）） ☐ 引渡場所（　☐ 別添図等　☐ 別途協議　☐ その他（　　）） 数量（　　）　運搬距離（Ｌ＝　　km）
	☐ 現場環境改善費（イメージアップ経費）適用工事	☐ 現場環境改善（イメージアップ）の内容（率分）（　　） ☐ 現場環境改善（イメージアップ）の内容（積上）（　　）
	☐ その他（　　）	☐ その他（　　）
適 用 条 件	☑ 適用条件	☑ 三重県公共工事共通仕様書（平成28年7月版）を適用（部分改正を行った内容も含む（最新改正：**平成30年 7月 1日**）） ☐ 「土木構造物設計マニュアル（案）　　編」を適用 ☐ その他（　　）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成３０年７月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
監督の区分 （共通仕様書 第1編第1章 1-1-22条第6項に規定する 表1-2、表1-3）	☐ 一般監督 （ただし、調査対象工事となった場合は、全ての工種を重点監督とする。） ☑ 重点監督	重点監督の場合　【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 ☐ 全ての工種に適用する。 ☑ 対象工種（M649-1立坑工） ※これ以外は、一般監督とする。
入札・契約方式	☐ 入札時ＶＥ方式 ☐ 契約後ＶＥ方式 ☐ 設計・施行一括発注方式 ☐ プロポーザル方式 ☐ 総合評価方式	☐ 契約前のＶＥ提案に基づき施工しなければならない。 ☐ 契約後にＶＥ提案を受け付ける。 ☐ 細部設計の承認を受けなければならない。 ☐ 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の１割を減点します。
電 子 納 品	☐ 工事完成図書（工事写真含む） ☑ 電子納品対象外	☐ 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（ ☐ ２部　☐ （　　）部）とする。 ☐ 三重県ＣＡＬＳ電子納品運用マニュアル（平成　29 年　4 月改訂）を適用
産業廃棄物税	☑ 産業廃棄物税	☑ 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ作成・登録	☑ 工事カルテ作成・登録	☑ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報交換システム	☑ 建設副産物情報交換システム	☑ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。
工事実態調査	☐ 工事実態調査	☐ 発注者より工事実態調査の指示があった場合は、工事実態調査に協力すること。
社会保険等未加入対策	☐ 社会保険等未加入対策 （健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）	☐ 適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。 受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。
その他	☐ その他	☐ その他（　　）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成３０年７月

暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

1　趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2　用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成２７年津市訓第７６号）において使用する用語の例による。

3　受注者等の義務

⑴　本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。

⑵　受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。

⑶　受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。

⑷　受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。

なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

4　入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成２１年４月８日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記３の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

5　契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

再生砕石（ＲＣ－４０）の使用についての留意事項

津市の建設工事においては三重県公共工事共通仕様書（三重県建設副産物処理基準）に準拠し、再生資源の有効利用の促進を掲げている。ついては、再生砕石(RC-40)の使用にあたり下記に十分留意すること。

○ 再生砕石の納品伝票を保管し、伝票の写しもしくは納入日を記載した材料出荷証明書等の写しを工事書類として提出すること。

搬入される材料によっては、路面等が膨れ上がる等の現象が発生する恐れがあることから、使用材料確認表（材料確認願）で確認を得た材料以外の再生砕石等の混入がないよう対策し、施工前に異常（異物の混入、軽量である等）を確認した場合は、使用しないなどの品質管理に努めること。

○ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、品質管理に注意し施工すること。

三重県公共工事共通仕様書　添付資料
　４．三重県建設副産物処理基準
　　第９条　再生資源及びリサイクル製品等の利用
　　２.再生砕石（RC-40）の品質規格　参照

配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力をお願いするものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

記

1　下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあっては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。

2　資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。

3　建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。

4　業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。

ワンデーレスポンス実施に関する特記仕様書

１．この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議等に対し、発注者は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。
　ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
　なお、質問・協議等にあたっては、詳細な状況資料等を添えるものとし、内容によっては、根拠資料を揃えた提案を含むものとする。

２．受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。

３．受注者は三重県公共工事共通仕様書「１－１－３設計図書の照査等」に基づき、適切に設計図書の照査を実施すること。

４．受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

５．発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

津市公契約条例に関する特記仕様書

1　趣旨

この特記仕様は、本市が締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図ることに関し、必要な事項を定めるものとする。

2　用語

この特記仕様における用語は、津市公契約条例（津市条例第２２号）（以下「条例」という。）において使用する用語の例による。

3　受注者等の責務

⑴　関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。

⑵　受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。

⑶　受注者等は、労働者と対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。

⑷　受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するときは、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。

⑸　受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。

⑹　受注者等は、条例第７条第１項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。

4　公契約の解除等

市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。

⑴　条例第７条第１項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。

⑵　条例第８条第１項の規定による命令に従わないとき。

⑶　条例第８条第２項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。

⑷　⑴から⑶に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。

⑸　特定公契約にあっては、別紙誓約事項に違反したとき。

労働環境の確保に係る誓約事項

津市公契約条例（以下「条例」という。）第６条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。

また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。

記

1　津市公契約条例施行規則第８条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。

2　関係法令に違反し、関係機関から是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。

3　条例第７条第１項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。

4　労働者が条例第９条第１項の規定による申出（以下「違反申出」という。）をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。

5　労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。

6　労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。

7　市長等が行う施策に協力すること。